SHIN SHIN FUJIN

新眞婦人

十一月號

〔第三十一號〕

婦人の積極的修養

米國に於ける婦人選擧權獲得の進歩　記者

人間精神の最も美しき時　西川文子

結婚と人性學　西村卜堂

名士の夫人觀　高島米峯、青柳有美、笹川臨風、佐治實然、平木白星、村田平三郎、山路愛山、安部磯雄、上司小劍、山室軍平、田川大吉郎、宮田修、竹内師水、茅原華山

名流夫人の良人觀　玉野露子、吉岡彌生、富士尾、俊子、里子

娘の夫としては　醫學博士　石川貞吉

人は最も己れを信ずるものを愛す　西川光次郎

福澤諭吉の婦人觀　大月高陽

御大典記念結婚號

大正四年十一月一日發行（毎月一回一日發行）大正二年[illegible]
（第三種郵便物認可）大正四年十月二十八日印刷納本

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

祝御大典

看護婦見習生募集

年齢十八歳
以上
學力尋常小
學卒業以上
品行方正ニ
シテ傳染病
ヲ有セザル
女子ニ限ル

院長診察 月、水、木、金、午前
林、峰間、兩副長ハ目下當院に在勤

東京麹町區三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町六二一番

東洋内科醫院

院長 醫學士 高田畊安

電話ちがさき二一番

南湖院

相州茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋、兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後。入院、診後應需

蓄音器は……

祝御大典

目錄無代進呈

毎月新譜發賣

○外國音譜と讃美歌の音譜は弊店の特賣
です遠近多少に拘はらず御注文を乞ふ

●人生の幸福は
家庭の平和にあり！

●家庭の平和は
蓄音器によりて生ず！

東京市麻布區六本木町四十五
日本蓄音器商會
麻布出張所

講談雜誌界の覇王十一月號

講談倶樂部

■壯絶悲絶 **女船長**（長篇新講談）……小林蹴月

△揚羽の蝶次（講談）…阪東太郎 △井上聞多（新講談）井上劍花坊

△馬上の仇討（浪花節）九州男 △御祈禱（浮世講談）岡柳惟一

■力士俠客 **夢の市郎兵衞**（新講談）……武田仰天子

○天明の刄傷……柳雨 ○十月漫畫……春帆 ○新鮭の味……雨聲

○吉原流行唄……無水庵 ○演藝漫畫……孝治 ○川柳漫畫……金藏

■淀君の陰謀（新講談）夢想兵衞 ■膽潰し（落語）松輔

■數百圓の **大懸賞** 俳句、新講談、一頁物、笑話、番付、考物、天候、其他募集 讀者文藝豐富

△演藝評判記……鳥平 △喜劇の將來……抱水

■白骨裁判（新講談）上野落葉 ■風邪藥（笑話）幕兎園

○講談の濫觴……一夢 ○磯貝正久……猛濤子 ○相談倶樂部……

○牛狐の別れ……白山人 ○新內漫評……梅歇 ○家庭寶帳……一記者

■探偵實話 **凶賊大米龍雲**（長篇）……平山蘆江

△葛の葉狐（講談）……洞殿司 △空中の怪音（活動寫眞）畝月

△晝寢の夢（落語）……田中烏露 △西洋頓智話……松廼家錄

■探偵冒險 **地下室**（長篇新講談）……市村俗佛

正價二十五錢 郵稅二錢

前金稅共十二冊二圓八十錢

本郷駒込坂下 **講談社** 口座二六六九六

御大典記念豫約出版

◎史上の事實を曲ぐるに及ぼすして宛然小說を讀むが如き多趣味の通俗史!!

通俗世界全史

坪内博士監修

中島孤島　薄田斬雲
高須梅溪　松本雲舟
新　著

書名			
東方列國史	希臘史(前編)	希臘史(後編)	羅馬史(前編)
羅馬史(後編)	新民族勃興史	暗黒時代史	封建列國史
十五世紀史	十六世紀史	十七世紀史	十八世紀史(前編)
十八世紀史(後編)	十九世紀史(前編)	十九世紀史(後編)	沿革地圖及索引

豫約價
甲種(即納) 金拾參圓五拾錢
乙種 毎月一圓宛分納 金拾六圓

送料
一回ニ付東京市內四錢、內地八錢、支鮮樺臺十四錢

送本
本年十二月ヨリ毎月一冊發行十六冊完結

(申込期限) 十一月三十日

四六判布製
全拾六冊
八千餘頁
歷史名畫寫眞版百枚
地圖卅枚挿入

見本 通知次第送呈す

【注意】本書は豫約以外に販賣せず又選種豫約の申込を受けず

◎世界的知識の緊切なる大正國民の曠古の大典を紀念すべき空前の大出版!!

豫約元　東京牛込早稻田　振替一一二三番　早稻田大學出版部　取次　各書店

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

十一月號目次

口繪　稽古のひま（島成園女史）　かへり路（池田蕉園女史）　お鶴（栗原玉葉女史）
花がたみ（上村松園女史）　霜月十五日（河崎蘭香女史）

米國に於ける婦人選擧權獲得の進步　西川文子…（二）

人間精神の最も美しき時　西村卜堂…（七）

結婚と人性學

名士の夫人觀（高島米峰、青柳有美、笹川臨風、佐治實然、平木白星、村田平三郎、山路愛山、安部磯雄、上司小劍、山室軍平、田川大吉郎、宮田修、竹內師水、茅原崋山、中尾清太郎）……（一〇）

名流夫人の良人觀
（三つのお尋ねをうけて　玉野露子…（一五）
私の良人　吉岡彌生…（一八）
晩婚した私の經驗　富士尾…（一九）
嵐のあと　俊子…（二〇）
他人の忠告位皮相なものはない　里子…（二一）

娘の夫としては　醫學博士　石川貞吉…（二二）

微温　小木曾拾男…（二三）

父？母？　東大寺多代…（二六）

嫁ぐ前　小木曾幸子…（二九）
結婚種々相　紅　花……（三三）
結婚風聞錄　明　星……（三六）
結婚前の準備　久留天豪……（三七）
人は最も己れを信ずるものを愛す　西川光次郎…（三八）
接吻の歴史　記　者……（四〇）
文展入選閨秀作家　記　者…（四一）
趣味と生活　高野孤龍…（四四）
福澤諭吉の婦人觀（上）　大月高陽…（四六）
ある基督信者に諭ゆ　小生ゆめぼ……（四九）
アルル　パアンス氏の職業婦人觀　からさは　じゆんせい…（五〇）
玩具研究（下）　山口孤劍…（五五）
編輯室より……（五九）
出版界……（六〇）

十一月一日發行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

祝御大典

三階　二階　階下

大陳列場

御婚禮道具一式調製

東京市京橋區金六町角

鷲塚高等簞笥店

電話京橋　五百七十一番
　　　　　三千四百五十五番
振替東京　一九三七〇番

商品目録送呈

第一向島工場

向島隅田村一三六九番
電話本所五百二十六番

早稲田大學教授　内ヶ崎作三郎編

新刊

人生日訓

總布製四六版
紙數九百八拾頁
價壹圓五拾錢
送料八錢

大正思想界を革新統一すべき大經典現はる

本書は古今東西の典籍大凡五百卷より其の千載に流傳する聖訓・金言・俚諺又は詩歌の精髓約五千項目を拔萃し、之を四季二十四候三百六十五日に配分し、同類の思想を一日一章に集め思想生起又は外來思想輸入の順序に列べ、德目を設け番號を附し、引用の出所を明記し、一日一章を愛讀して人生敎訓の發達を歷史的に解得せしめ、且つ年中曆を附錄とし、國民的行事又は聖人君子の記念日を揭げて感を深くし、以て人生修養の好伴侶と爲しぬ。故に學生は勿論、倫理科敎員、宗敎家、演說家、文章家等の參考書として、無二の座右銘たるのみならず、家庭の寶典として又は旅行携帶用として又は事務室・工場・倶樂部の備付書として片時も缺くべからざる便益の書なり。

東京市京橋區銀座
壹丁目二十二番地

大日本圖書株式會社

振替貯金口座
東京二一九番

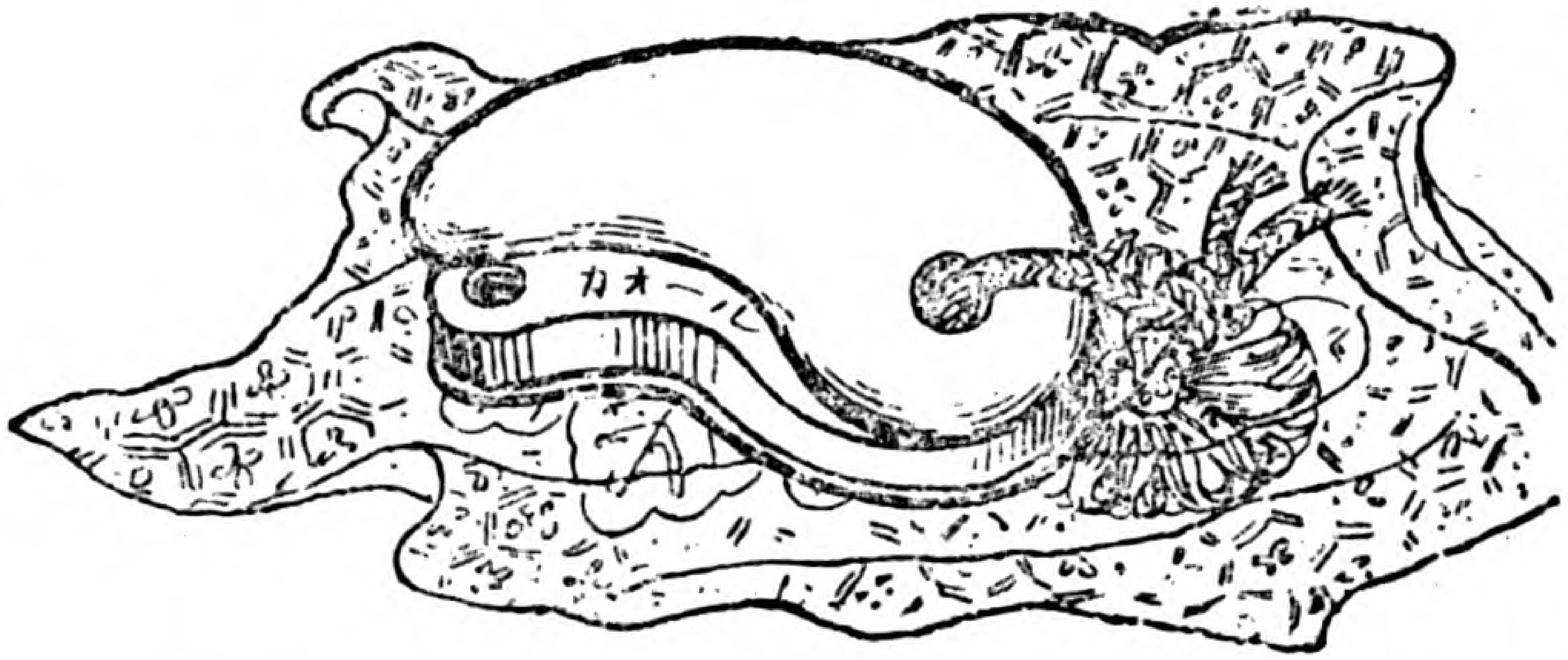
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御大典記念

神々しき勾玉の容器より出づる
一粒のカオールを含み給はゞ
あらゆる他人の惡氣をはらひ
精神を爽快にし元氣を盛ならしめん

衛生口錠

カオール



御勾玉形容器

容器の兩面は翡翠色にして側面は金色燦爛たる眼も綾なる古雅優美の記念品也

一箇を求めて永き記念とせられよ!!（一個金三十五錢）

原料香水オリヂナル
特製齒磨エレハント

東京水天宮前
安藤井筒堂

●全國賣藥小間物化粧品店に販賣す

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本品は畏くも
皇后陛下を初め奉り
有栖川宮両妃殿下　梨本宮妃殿下
伏見宮妃殿下　朝香宮妃殿下
閑院宮妃殿下　東久邇宮妃殿下
東伏見宮妃殿下　北白川宮妃殿下
華頂宮妃殿下　山階宮妃殿下
久邇宮両妃殿下　賀陽宮妃殿下
竹田宮妃殿下
以上各宮妃殿下擧つて御嘉納の榮を賜はりたり謹んで茲に感謝の意を表し奉り併而本品愛用者各位に此光榮を頒つ

御後援
二條公爵閣下
土方伯爵閣下
大原伯爵閣下

鍋島侯爵令夫人御詠贈
外國の人もきそひてためすらむならぶものなきこの化粧水
榮子

光榮無上

ミルド化粧液

ミルドは普通の品と違つて博士や學士が澤山集まつて研究創製した學理的の新化粧料ですから之を用ふれば顔の色を白くしキメを善くしてアレや日焦を防ぎ見違ふばかり美化する偉力を具へて居ます、されば今東京に於ては畏くも高貴の御方々を初め奉り各貴族の御家庭に於いて盛んに御賞用遊ばされつゝあります
全國到る所の化粧品賣藥小間物店に販賣せり若し品切れなれば直接注文あれ

東京　ミルド商會

責任證明
小久保醫學博士
臼杵醫學博士
合議創製
安齊醫學士
瀧原醫學士
吉田醫學士
神谷藥學士
望月藥學士

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

☞心靈の苦悶を離脱したる偉人が赤裸々の告白を観よ!!

榎本秋村先生譯

ルッソオ 瞑想録

中版美本總布全一冊 定價壹圓廿錢

十一月卅日限 特價壹圓（郵送料八錢）

佛文原著 完譯

新刊

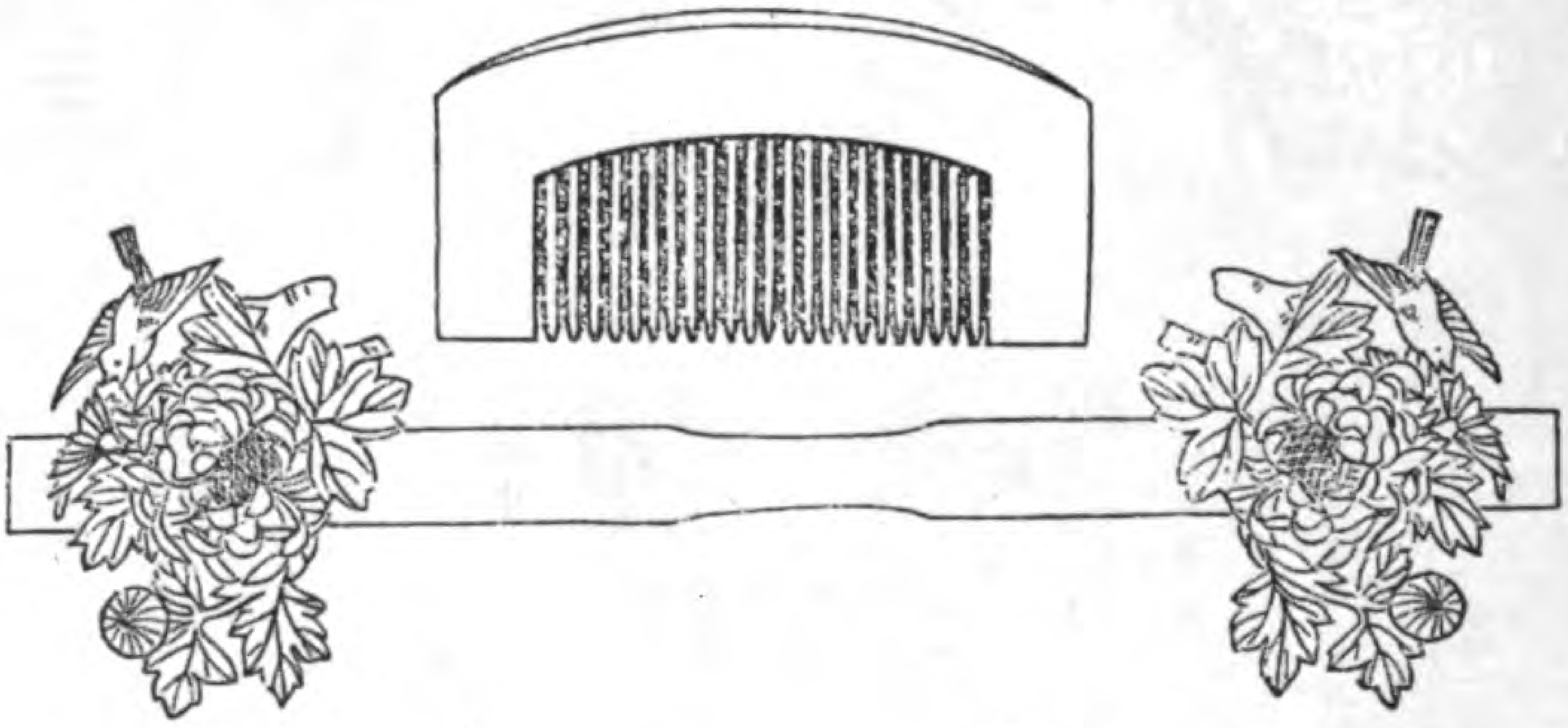
秋宵燈下の絶好讀物!!!

天才の行く處魔神も之を遮るを得ず、不世出の偉大なる天才ジャン、ジャックルッソオが暗室屋漏より齎らせる不磨の眞理は悉く納めて此一巻にあり、不安と動搖とに無適從なる人生の底深く沈淪せる疲勞者に對し彼は墳墓の中より猶其聲を大にして『自然に歸れ』と絶叫しつゝあるに非ずや。毀譽褒貶に苦しみ靈肉の葛藤に煩ふ者速かに超人が忌彈なく其内面を告白せる之の大教訓を讀め、必ずや其長所に崇高なる信條を求め春風駘蕩、天來の靈光に浴するの感あるべし

發兌 東京市本郷一丁目大通 電話下谷四三六二 振替東京一二五五八番 日東堂

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御婚禮用御髪かざり



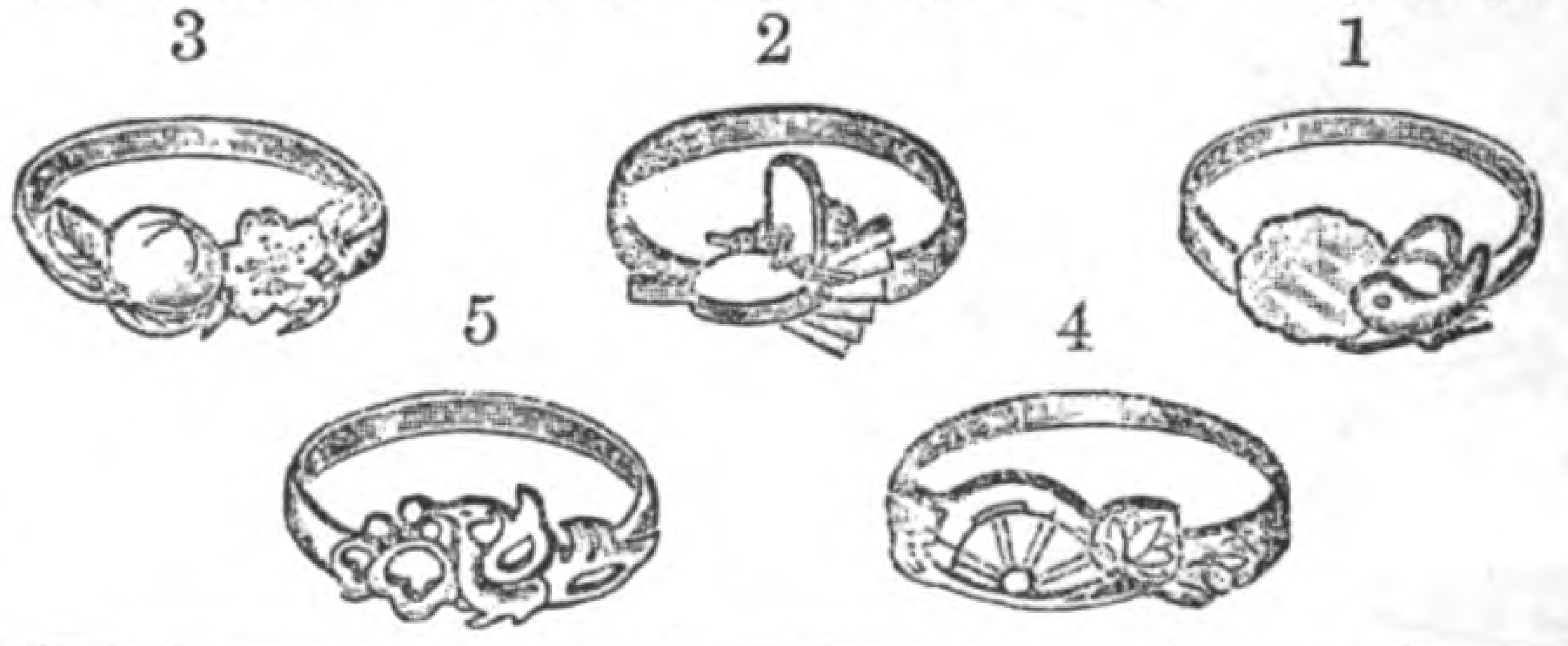
兩花付御櫛笄
四方張一組
十三圓より
三十圓まで
本鼈甲一組
一百圓より
五百圓まで

花付御後差
四方張製
三圓より
十圓まで
本鼈甲製
十五圓より
五十圓まで

御前ざし
四方張製
三圓より
八圓で
本鼈甲製
十圓より
三十圓まで

御大典記念彫刻指輪

廿金及白金
色繪彫刻



一個 十一圓五十錢均一

新刊營業案内(よそほひ)御一報次第送呈

宮内省御用達

東京京橋 南傳馬町

大西白牡丹

電話京橋三〇・三一番 ・ 振替口座東京九二九三番

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

かへり路（池田蕉園女史筆）

花かたみ（上村松園女史筆）

お鶴（栗原玉葉女史筆）

霜月十五日（河崎蘭香女史筆）

稽古のひま（島成園女史筆）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

祝御大典

ヤマサ醬油は
品質のよきこと
日本一
各地到る處の
酒醬油店にて
販賣せり

宮内省御用達

最上醬油元祖

上 ヤマサ

ヤマサ醬油

開業二百七十一年

醸造元

濱口儀兵衛商店

千葉縣銚子港

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ビスケット
ドロップス

品質優良にして
好評嘖々たり

近來當會社製品に模擬したる
粗悪品を製賣する奸商あり御
注意御排斥を乞ふ

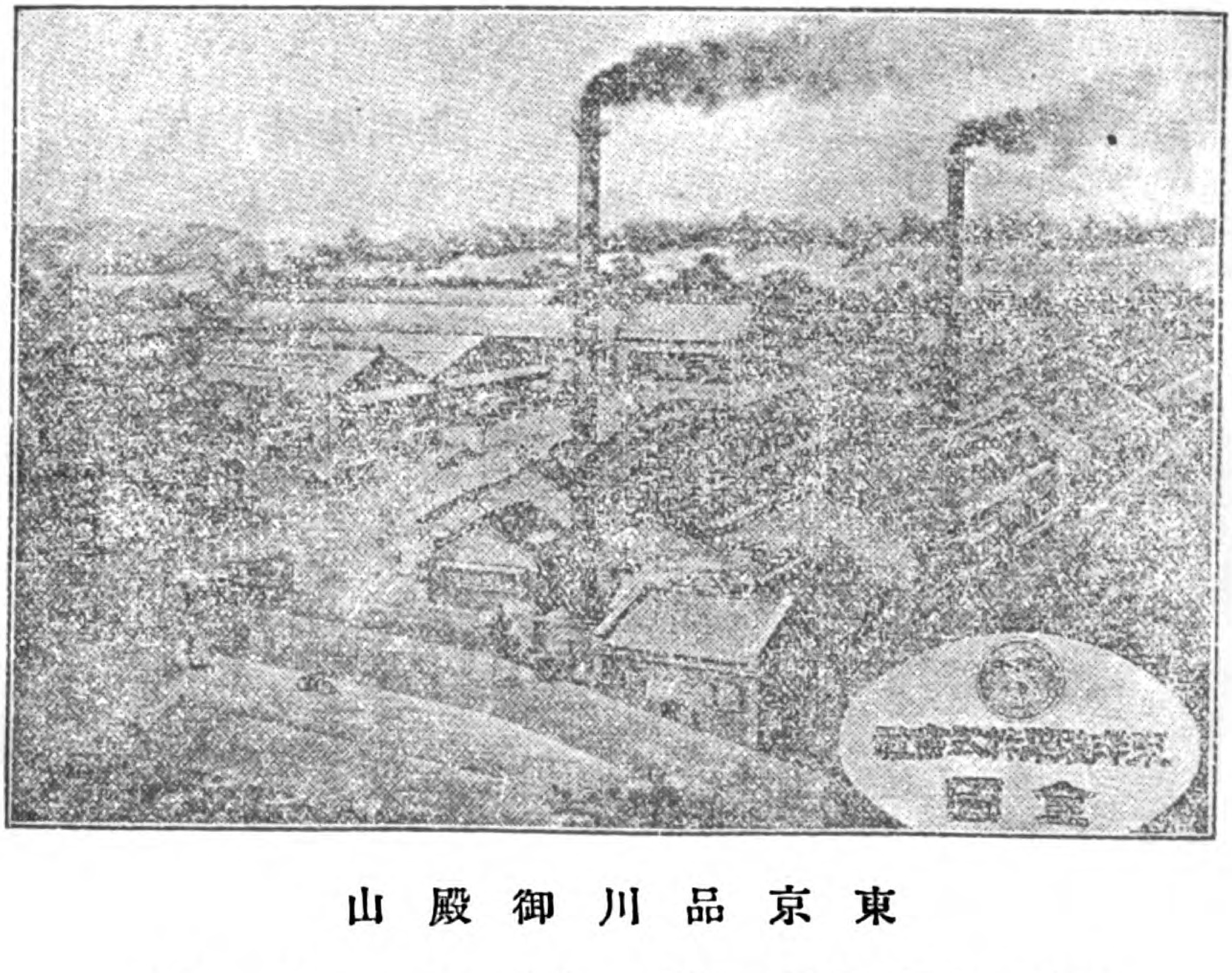
新製品

ピクニック

壹個 金五錢

ピクニックは野外散歩。遠足。
運動會等に携帯行糧として至
極適當

當社製造品は到る處信用ある
菓子舗食料品店に在り



東京品川御殿山

東洋製菓株式會社

電話芝二三三番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産科
婦人科

篠田病院

（入院随意）

本郷區丸山新町

女醫 篠田せい子

電話下谷四〇六八

リウマチス

▲難病にてあらゆる療法効なく御困りの御方に不思議に早く治る弊店家傳の……秘藥を御報らせします、御全快の皆様から日々澤山の感謝狀を下されます

東京市淺草觀音仲見世。天勇横通

井筒屋油店

電話下谷……三一五番
振替口座一九六五二番

皮膚科 梅毒科

泌尿器科 腎、膀胱、尿道、睪丸、攝護腺ノ疾患

生殖器科 男女生殖器機能障害

婦人科

日本橋區通二丁目白木屋出口前

電本局三九八〇番

中嶋醫院

院長 ドクトルメヂチーネ 中島鎌太郎

新設 芝區田村町十三番地愛宕下町通り

中嶋醫院

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

前判事法學士 荘田要二郎先生序
眞新婦人主筆 西川文子女史序
醫學士 佐々木金二郎先生序
ドクトル 鈴木薫先生跋

日本藥學協會主幹 鴨田修治著

忽五版

產兒制限論 一名避妊ノ研究

洋裝美クロース金文字入美裝 正價五拾錢
函入小包封送八錢

●少く產み多く敎育せよとは產兒制限論の主眼なり、貧窮人の子澤山は子の爲めに益々貧窮に苦む戰慄すべき墮胎罪は何んの爲めに起るか、薄幸なる私生兒の增殖するは何故なりや、今の生活難の聲は世界の隅から隅まで反響し、避妊法の研究は既に實行期に入りて成績顯著、本書之を說くこと簡にして要を得、略にして疎ならず本邦に於ける現下唯一の珍本なり乞ふ健兒を得んとする人は勿論母體の保護と而して遺傳の恐るべきを知らんとする人々は是非一讀あれ。

實健堂醫院長守川支顯閱 鴨田修治著

トラホーム豫防と其根治法

實費金六錢にて送本す

トラホームに罹り困難せる方は本書に依り療養せば如何なる頑固なる慢性のものにても容易に全治し得る療法なり世の同病者は勿論防疫の事務に關する人々は是非一讀すべき良書なり。

第四版

◉陸軍敎授 西村豐序 鴨田修治著

どもり矯正法

洋綴金字入美本 價金四拾錢

本書は墺國醫學博士コオン氏の「ドモリ」矯正法に則り著者が研究の結果世に公にせし者也此書に就て矯正せば如何に「ヒドキドモリ」の人にても數十日の練習にて矯正し得る良書也

第十二版

◉陸軍砲兵曹長 興藤登久著

最新 長身肥滿法

郵券廿五錢送附あれば直に送本す送料免

本書に依る時 せの低き人に高くなる やせた人 病後産後 其他生れ付の人にても忽ち肉付强健となる不思議の療法也世間短軀又た瘦を悲歎せる方は一讀あれ

新刊

日本藥學協會主幹 鴨田修治著

整形 隆鼻法

總クロース美本 圖入●正價四拾錢●送料特免

「附鼻病療法」鼻の低き人形の惡き人は勿論醫者も見よ本書の指示に依り療治又は矯正せば容易に高くなり裏天や獅子鼻、團子鼻圓突鼻の如きも正しき美形の鼻となる良書なり。

前警視廳防疫事務官兼細菌所長 山方善太郎閱 鴨田修治著

肺病豫防と其根治療法

約百頁實費郵券四錢にて送本す

●本書は肺病患者獨占の新福音なり同病者此書に依て療養せば安じて天命を全ふし得る良書なり一千部限り實費にて送本す。

發行所 東京市本郷區丸山福山町四番地 日本藥學協會出版部

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新眞婦人諸姉の御稱賛に

ロンドン
土産
即席カレー

は實際！

重寶で手輕に出來ます、そして美味無類です……此故に新家庭には是非備ふべき最良の食料品たる事を本誌愛讀者各位に御報告します!!

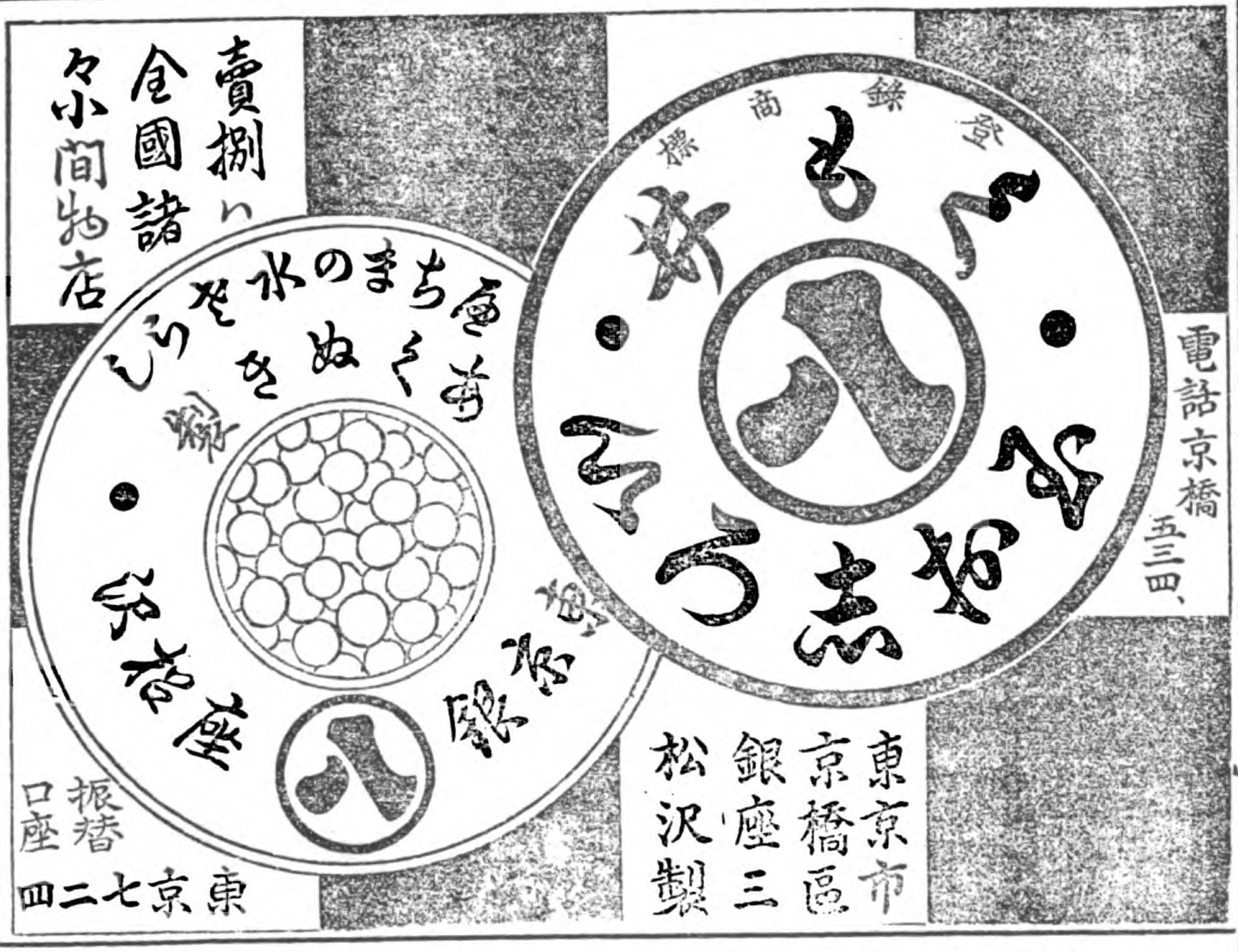
カレー、ライス
カレー、フエッシユ
カレー、チキン
カレー、ウンドン
カレー、スープ
其他數種に應用

十五人前 金參拾錢
廿五人前 金四拾錢

販賣店は到る處洋食料品店
酒店乾物店肉屋等

お料理の栞無代進呈

東京濱町
岡本商店食品部
電話浪花二九七五



創立　明治二十一年三月

資本金　壹百萬圓

諸積立金　壹千五百拾四萬九千餘圓

契約金高　壹億七百拾八萬貳千餘圓

（大正三年四月末調）

帝國生命保險株式會社

東京市日本橋區呉服町十六番地

電話（本局）九五、三三八、一六五七

振替貯金口座東京九二九

社長　福原有信

常務取締役　北里袈裟男

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

久堅町にて

安井哲子著

定價一圓　郵税八錢

歌集

夕ばえ

野口精子著

定價七十錢　郵税八錢

日記

吾家の歴史

大正五年度用

定價五十錢　郵税八錢

和洋家庭割烹辭典

東京割烹研究會編

一圓八十錢　郵税十二錢

發兌　東京京橋尾張町　警醒社書店　振替東京五五參番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

眞面目の家庭

そこには必ず

日本名物 **クラブ齒磨** 齒を強く白くする
〔使ふ度毎に新らしい氣分となり快い感じがして口中は爽快なり〕と

日本名物 **クラブ白粉** 高尚の風姿を粧る
〔ノリがよくノビがよく優美な化粧が出來て肌も美しくなる淑女好み〕と

日本名物 **クラブ香油** 毛髪の滋養になる
〔艶々した色とふさ〱した毛になる滋養分を含んだ純良の香油〕と

日本名物 **クラブ洗粉** 皮膚を美しくする
〔肌の汚れを穩やかに落して營養を盛んに皮膚を美しくする……〕と

日本名物 **クラブ化粧液** 皮膚の營養を増す
〔皮膚の營養になり色艶を生々させる〕と

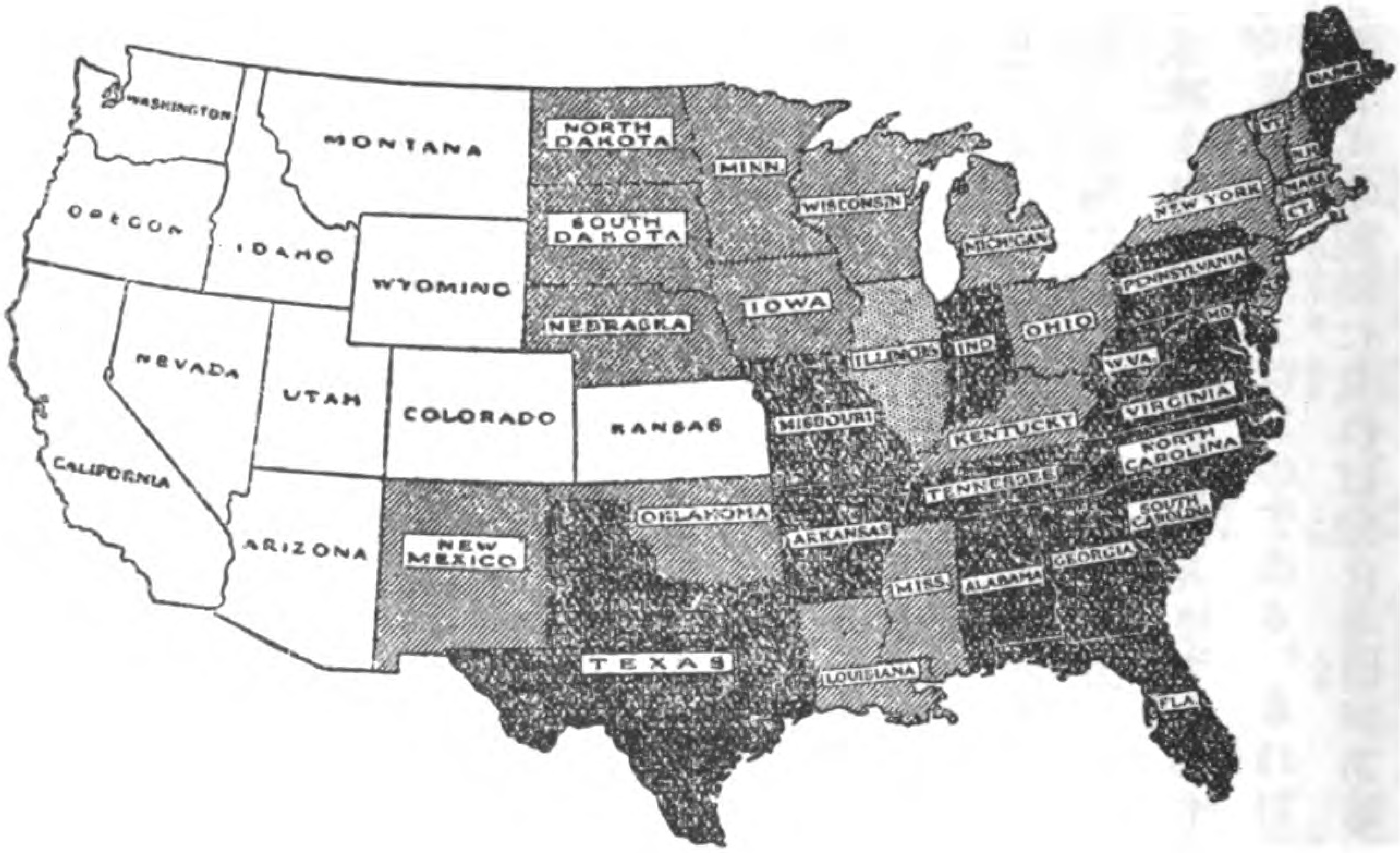
が愛用されて居ます

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新眞婦人

十一月號(第三十一號)

御大典紀念結婚號



米國に於ける婦人選擧權獲得の進歩

上圖、白き部分は婦人にも、男子同樣に選擧權を與へ居れる州にて、斜線にて薄黒せる部分は婦人に一部分の選擧權を與へて居る州である。而して眞黒な部分は、全然婦人に選擧權を與へ居らざる州である(最近の調査による)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

國民婦人選擧權協會頭ショー博士

萬國婦人選擧權同盟會長キャット夫人

人間精神の最も美しき時

西川文子

植物學者の語る所によれば、

花は植物の最も動物に近くなりし部分であつて、動物の如く酸素を吸收して、炭酸を吐出し、又其の溫度は他の部分よりも高い。と云ふことである。丁度其の樣に、動物が最も人間に近く、人間が最も神に近い時は、卽ち戀する時である。此の時に人間の精神は最も美しい光を發するのである。

エドワアド・カアペンター翁が、

△戀することによつて神は人間の意識の上に現はれ來る。

△戀することは人間が神となりし證據である。

△戀の經驗に於ては、吾々より去りつゝある過去なく、近づきつゝある未來もない。其の瞬間が凡てであつて、而かも其の瞬間が永遠である。

△外から客觀的に見れば戀にも時があると云へる、併し內より之れを見れば、戀は時間なきものである、戀は永遠である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ボストン婦人新聞社長ブラックウエル嬢

婦人有權者評議會頭デボー夫人

と云へるも、茲の消息を歌つたものに外ならぬのである。けれども高い所へ上れば上る程要心せねばならぬ様に、此の最も美しい時が又最も危険な時なのである。されば見よ、戀を亂用した人、戀に失敗した人は悉く其の品性にぬぐふべからざる傷を受けて居るではないか。

ソレで私は昔の人の様に、戀を穢らはしいもの、情慾を汚ないものと考へてゞはないが、之れが神聖なものであつて、之れを善用すれば人は實に其の品性を向上せしめ、其の一生を無上に幸福ならしめ得るも、之れを亂用し之れに失敗すれば、人の精神の中樞に傷を受けることとて、其人は最早や完き人としては生きて居ることが出來ませぬ。戀を亂用し戀に失敗したのが元で、其の後半生の悲慘なるもの世に數知れずあるではないか。

成程男女共に戀知り初めし頃には誘惑され易いものです。結婚まで純潔を保つと云ふことは努力なしに出來ることではない。併し努力して純潔を保つと云ふことは、云はゞ一種の道德的爭鬪であつて、道德的爭鬪は即ち人を向上せしむる所以です。食慾に對しても、性慾に對しても同様、慾に負ると云ふことは人間の墮落であつて、慾を節制することは人間の向上である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

オレゴン州元老院議員クラーク孃

コロラド州元老院議員ロビンソン夫人

而して戀や性慾の誘惑に克ちて、結婚前絶對に純潔を保たんとするものは、

△色情を挑發する樣な書籍は絶體に讀まぬこと。

△淫猥なる繪畫を見ざること、若し書齋にソンナ繪畫や書籍あらば直ちに投げ出して了ふこと。

△淫猥な話をせぬ樣注意すること。

△寢室は空氣の流通を宜しくして、堅き寢床に寢ること。

△夕食は成るべく輕く食べ、茶、珈琲、アルコール類は嚴禁すること。

など、用意の周到なるものがなくてはならぬ。

私は結婚を罪惡とも考へないが、又結婚せぬのが罪惡であるとも考へませぬ。各自己れを欺かずに考へて、眞に結婚を欲せねば結婚せぬのもよいし、若し結婚を欲せば、するがよい。斯かることは銘々が眞劍に考ふべきであつて、他人の云々すべきことではない。結婚の時期に就ても、世に色々と議論があるが私は之れも當人の自由だと考へる。たゞ急ぐべきもの、輕卒にすべきものでないと考へるばかりです。

さていよ〳〵結婚しようと云ふことになつた時處女の心は當に愛に燃えて此時理知を働かすことは、ナカ〳〵困難ではあるが、併し西洋の諺に『處女はたゞ夫のみを要す、而も一度夫を得たる時は凡ての物を要す』

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

アイオワ州婦人選擧權協會ダンラップ孃

紐育婦人選擧權運動首領トオマス夫人

とある通ですから、戀愛を獨り歩きさしてはならぬ、同時に理智を働かせなくてはならぬ。結婚に際し、結婚後の永い〳〵生活のことを考へなくてはならぬ。

結婚後の永い〳〵生活のことを考へるとすると縱ひ夫たらんとする人と、自分との間に、如何に濃厚なる愛があつても、自分が其人の職業に趣味を持ち得ぬ限り、職業は其人の半身ですから、コウ云ふ男女は一緒になつても、やがては面白くなくなると云ふことが容易に想像される。

夫たらんとする人の品性が、自分より下等であるとせば、自分が之れを化することは困難で反て自分が引き下げらるゝ恐れがあるから、斯かる場合には結婚すべきでないと云ふことも容易に考へらるゝ。

其の人の肉體に戀したのではない、精神に戀したのであると云つて、肉體のことなぞには構はずに結婚する婦人もあるが、結婚後の永い〳〵生活と云ふことを考へると、ソウ盲目的にもなれない。私は屢々本誌上で、結婚に際し男女が互に健康診斷書を交換するの必要を述べた。私は今後も此の論を繰り返して行きたいと考へて居る。

年齡の相違と云ふことに就ても、考へねばならぬことと思ふ。男女の年齡に餘りに甚しき相違があつては、其の智識なり趣味なりの時代が違ふて來て、事毎に意見、感情が一致しなくなつて、夫婦生活が圓滿に行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

紐育州婦人選擧權協會長ブローン夫人　　ワシントン州教育監督プレストン夫人

かぬと考へる。

最後に、結婚が失敗に了つた時の準備、若しくば家庭に不幸のあつた時の準備として、婦人は其の娘時代に職業教育を受けて置く必要があると思ふ。結婚して後に之れに氣が付いたのでは遲い。娘時代から其の氣になつて何にか學びて、自信が出來て居らねば駄目である。

美しい感情も必要であるが、人の一生には堅い冷たい事實に突き當ることが多いのであるから、戀も醉て了ふべきものではない。我が全靈全我を以てすべきことであつて、情のみでも智のみでもすべきことではない。熱してした戀は醒め易く、功利主義の戀は不結果に終り易い。結婚後自己が醒めて來て『私達は互に了解して居なかつたのである』なぞと云ふことになるのは要するに全靈全我を以てせざりし戀であるからである

美しき戀を思ふの時に、老人の忠告して呉れる樣な、打算に近いことを考へるのは、惡い事でゞもある樣に考へて、強て自己の一部を抑壓しての結婚はキツト不幸に終る。斯る大問題は完き自己をして考へしめよ。

高尚なことを考へる時に、賤しい考も起つて來るのは私共の屢々經驗する所であるが、私は之れを自己の一部分の囁きであると考へ、之れをも計算に入れて、完き自己の考へと云ふものを定めることにしたいと思ふのです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

結婚と人性學

西村卜堂

一

結婚のお話は要するに遺傳のお話の根源であるから餘程重大である。然かるに現代の結婚方法は社會の進歩と逆比例して居る。結婚せんとするものがお互に、相手の學問の成績、財產、品行、人格などを調べる丈けで、ソレ以上には出て居ない。完全に結婚しようと云ふにはどうしても結婚せんとする男女を心理的と生理的との兩方面より研究をすゝめて、其の調和し得るや否やを知らねばならぬのである。

二

さて同一の腹から出た兄弟姉妹の精神狀態が悉く違うて居るのは、どう云ふ原因があつてゝあるかと云ふに、兩親の生理的體質の調和、不調和、並に心理狀態の調和、不調和の關係によるのである。

例へば女の性格男性を帶びて覇氣盛なると共に、其の體格も骨張りて武骨に出來て居るに之れに配する男も、男らしい男であるならば此の間に調和はとれない。之れに反して若し男子は精神に於ても體格に於ても完全な男であつて、女は脂肪質に富んだ身體で、其の精神も圓滿であれば調和がとれる。調和のない場合には小供が出來ぬとか、出來ても完全に育たぬと云ふ不幸を見なければならない。たま〳〵育つことが出來てもソンナ子供は不良少年となるを常として居る。

五人の小供を持てる夫婦ありとする、其の小供を見れば、其の父母の其時々々の精神狀態が分る。即ち其の小供の上に、得意時代の小供、不得意時代の小供、身體の虛弱な時の小供、健康な時の小供、さては壯年

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時期の小供、老年時期の小供たることが明白に印されて居る。夫が放縦にして家庭の平和を害し、夫人が頗ぶる神經質になつて居る時に出來た小供は、どうしても神經質であり、境遇も家庭も圓滿な時に出來た小供は、どうしても其の性質圓滿である。

斯くの如く結婚は、其の子孫に對して大變な　不幸を與へるか、幸福を與へるかの境目であるから、能くよく考へてせねばならぬ。

三

不遇な人、病弱な人、犯罪者等、社會の逆境に立てる人を調べて見るに、多くは父母の學理的ならざる結婚によつて、惡い遺傳を受けたる結果、性格に於て偏僻を生じ、形體に於ては羸弱なるものになりて、社會に落伍せざるべからざるに至つたものである。……遠き原因をさぐれば祖先代々の惡遺傳が關係して居ることも、元より云ふまでもない。

之れと反對に社會の幸運男を見るに、其の力量も智能も完全ならざるに係はらず、兎に角社會の上流で羽振りをきかして居る。之れ偶然にもせよ、父母の結婚が理想的に行て、其の體質並に精神の圓滿なる結果である。

貴族、富豪の附馬となれる人を見るに、其の形に於て平均がとれて居て美貌であるのみならず、其の性質圓滿である。之れ又偶然に爲したる父母の結婚の形式が、幸にも完全なりし爲めである。

併し今日は最早や單に偶然と云ふ様な希望を以て結婚すべきでない、どこまでも學理的に結婚方式を研究して、完全に近き子孫を造らねばならぬが、ソレは別に六つかしい問題ではない。

四

凡てのものには消極と積極とがある如く、人にも亦、消極と積極とあり、男は宜しく積極的なるべく、婦人は消極的たるべしである。ソコで男女の正型を云へば男子は筋骨逞しき形體と、不撓不屈の精神と、弱者を憐れむ所の慈愛心とを有せなくてはならぬ。婦人は形體に於ては脂肪に富みて其の動作も優容かに、精神は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

柔和に富むと共に、又細密なる注意力を有し、能く男子の性格の缺點を補ふことが出來ねばならぬのであるけれども世には正型に這入らぬものが多い、男子で婦人型な人もあれば、婦人にして男子型なのもある。同一人に含まれてる男性、女性の割合は種々に違ふて居る。

されば能く其の分量を調査して、剛に配するに柔を以てし、剛柔よく配する樣研究せなくてはならぬ。例へば男子は極端に華美を愛し、婦人は極端に質素を好むとせば、茲に性格の調和がとれない。けれども亦、夫も極端に音樂を好み、妻も極端に音樂を好む樣では、共に音樂に沒頭することになり、家計や子女の養育が疎になる。コウ云ふ夫婦は共に歌ふて共に樂しむことが出來ても、家は出來ぬ。

體の上から云へば、髮の黒いもの同士、眼玉の茶色なのと茶色なのと、若しくは黒いのと、黒いのとが結婚してはならぬ。之は眼の質を惡しくするからである。角顔と角顔と結婚してはならぬ、角顔には丸味ある顔を配して、相反せるものを以て調和をとつて行かねばならぬ。

五

近代の女性が學校教育の結果、體格發達し、肩でも足でも男性的となり、從ふて精神狀態も男子の如く活動的となつて來たので、自然多くの家庭に自我の衝突が起る樣になつて來た。之れは積極と積極とが結婚を爲したからである。故に子女の幸福を希望する父兄は宜しく此の人性學を基礎として結婚撰擇のメートルとして貰ひたい。

此の學問は決して六つかしいものではない。子女を教育する上に於ても、社交の上に於ても、人間たるべきものは此の人間學を研究して置かねばならぬものである。ソレを等閑にして置いて徒らに舊慣にとらはれて財産結婚や權力結婚をのみ標準とすると、自己相互の不幸は勿論、引て國民性の上にも重大なる影響を與へて益々劣等化した人間を造る樣になるから、結婚は現世のみを目的とせずして、未來に善良なる種子を遺すことに著眼して貰ひたい。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名士の夫人觀

左の三問を發して諸名士に御尋ねして得た御返事を到着順に記載いたします。

一貴君は御夫人の如何なる點をよしとして御結婚なさいましたか。

二御結婚前夫人と何等かの形式によつて御交際なさいましたか。

三目下は御夫人の如何なる點を長所短所と御認めになりますか、又もつとどうかあつて欲しいと御希望になりますか。

○　高島米峰

拜復

一、二、極めて舊い頭で舊い形式で殆んど盲目的に結婚しましたので、今から考へて見れば可笑しい位です從つて一、二の二問については何事の御答へ申すべきものもありませぬ。

三、長所としては簡易生活に甘じ、質素に馴れ、なりもふりも構はずに居る事。

短所としては讀書の時間を作り得ざる事、希望としては知識的欲求のも少し旺ならむこと。

○　青柳有美

一、予は今の夫人が能く勞働に堪へて洗濯し、又字を書するに拙ならざるを以て予の父の氣に入る嫁たるを得べしと思ひて結婚せり。然れども父の氣に入らざりしを以て予の結婚は失敗なりき。

二、予は結婚の前後を通じ十五年間女學校に教師たり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しが結婚前夫人は其女學校に關係ある雜誌社の會計なりし爲め食堂を同じくしたるを以て往來せり。
三、目下余は夫人の智慧に乏しく秩序的ならざるを缺點と認む、長所は格別なきやうなるも強て言へば毫も粧身的慾望なく能く勞働に堪ゆる點なるべし。

○ 笹川臨風

折角のお尋ながら美術期に入りて多用に相成り候間御返事申兼候若し強ゐてとお尋あらば、笑不答心自閑。

○ 佐治實然

老生は明治十八年八月六日に結婚仕り卅一年前ゆゑ今日とは時勢が違ひますゆゑ唯仲人の人格と先方の家格を信用するほどのことにて結婚すべき本人は寫眞にて其容貌を見しまでに御座候。
卅一年前より今日まで絶えず妻に對して感じて居ることは、其長所としては、物につゝまやかなること、家庭の料理の一通り上手に出來ること、衣服の仕立てが先づ一人前出來ること、幾千圓の金を託しておいても一厘一毛も濫用せざること、子供や動物を可愛がること、其短所としては文字的敎育の不足して居ること娘時代の衞生あしかりしゆゑ虛弱なること等に御座候

○ 平木白星

一、彼女の經驗と敎育とは勞働者の妻女として貧乏生活を苦にせず、能く清貧を樂み得ると信せしに依る。
二、結婚の二三ヶ月前纔かに顏を相知りしのみ、交際更に無し。戀愛的關係など毫もあらざりき。
三、彼女の缺點は三あり、曰く賢妻ならざること、曰く美婦ならざること、曰く「新らしき女」ならざること。彼女の長所も又其の三事ならんか。

○ 村田平三郎

一、私の妻は、私に嫁する前、京都看護婦學校の生徒で將に卒業せんとする時でありました。私は彼が看護

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦當時頗ぶる神聖なる犧牲的なる事業に從事する其決心を一見して、私の心に好もしき人であつたからであります。

二、私は彼と曾て言葉を交へた事もなかつたが、一友人二三知人を勞して求婚した樣な次第であります。

三、彼の長所は從順であり又よく貧苦を物ともせずに艱難中に處して綽々たることです。而して其の短所は交際の下手なことであります。希望は健康でありて私が多くの人々に心に悟を開かすことが出來るのを見てもらいたいことです。

○ 山路愛山

東洋風とて御叱を受けるかも知れませんが、私共夫婦は御問の樣なことを公衆に語ることに躊躇致します惡しからず御諒察を乞ふ。

○ 安部磯雄

一、家内は子供の時分から柔和で親切で何人にも好かれるといふ性質でありました。私の兩親を始め其他の者も私が彼を娶ることを非常に希望して居ました。

二、家内の祖父と私の祖父と腹異いの兄弟でありましたから、子供の時分から私と家内とは屢々交際する機會があり、十七八歳の時分には一二ケ月も同じ家庭に住んで居たこともあります。

三、目下も家内の長所は子供の時分の其であります。私は其以外に餘り希望する所はありません、亦希望したくもありません。

○ 上司小劍

一、性慾に動かされて結婚したのです。よしとした點といふようなものは別にありません。私は早婚論者ですから、當時妻が十六の娘であつたといふことが、よかつたのかも知れません。

二、御問合はせの意味が一寸判明しかねます。性交即結婚です、前も後もなし。

三、兩性問題は趣味の上から、少しづつ研究してゐま

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

すから、婦人の進歩開發を喜び、男子に反抗することも面白いと思ひますが、自分の妻だけは、奴隷的從屬にしておく方が便利です。東を向いてろと云へば、終日東を向いてゐるを望む。

○ 山室軍平

拜復
第一、救世軍の事業が日本に於て尙草創の際私共とても行末どうなることやら解り兼ぬる際共に此事業に携はるの覺悟あり、自分自身としては終生を偕にするに好適の婦人なりと信じての上のことに候。
第二、約三年の交際を致し候。內婚約をなしてより結婚迄一年半程の日子を含む、
第三、此れは御答申上る樣の考も無之候。

○ 田川大吉郎

一、穩和な人らしいと思つて。
二、交際なし。
三、取立て丶言ふこと無し、もつと淸々して居たらばと思ふ。

○ 宮田修

拜復彌々御隆盛の由、大慶に奉存候、御來書の趣興味ある御問合せに候へ共、小生の結婚は極めて舊式のものにて一向貴誌の材料とは相成るまじく候、然し實際を申上げ御批判を乞ふも一興と存じ候まゝ申上候。
一、自分の職業に同情して吳れると云ふ事を何よりも滿足して迎へました。
二、結婚前僅かに二度ほど會話したに過ぎませんから十分理解し合つたとは申されません。
三、自分に對してばかりでなく母や子供や兄弟等に對して常に沒我的に世話して吳れるところは稀に見る美性と感謝して居ますが、事物に對する研究心の不足は遺憾ながらもう少し高い敎育を受けて居たらと思ふことがあります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○　竹内師水

御手紙拜見、御尋ねの件々左に。

一、余は學問を終身勉强するを理想とする條件を以て妻を娶り、妻は此の條件を約せしにより結婚せり。

二、一面識なし、妹婿が郷里に歸省せし時媒約せしものなり。

三、妻の長所は育兒に熱心なると、家政整理に細心なるとにあり、短所は云ふことを欲せず妻に對する希望は余の理想を了解し趣味に同化せしめ度にあり。

○　茅原華山

僕は二十餘年前に結婚したので、當時の事は一切忘れてしまいました。一體妻などは私の眼中にないのですから、長所も短所も知らないのです。唯一家の財政だけは妻の管掌で私は與り知らないから、借金があるかないかも知りません。從つて此點に於ても妻に長所があるか、ないか知りません。

○　中尾清太郎

簡單に第二問にだけ答へましよう。私達は初め或る海岸の夏場所で、偶然か誰かの細工か、但しはまた天意の在る所か、今にまだよく考へてみませんが、ともかくも出逢つて、それからエンゲージメントが出來上つて、私達は一週に一度必ず顔を合はす間柄になつてさうして半年程續いて、其年の暮れかかるクリスマスの次の夜に、キリストの教會で公開の結婚式を擧げました。其他の事は、けふは申し上げますまい、

○　佐藤實然

新眞婦人天才號拜讀仕り 今日の萬朝報に米國の婦人の社會的勢力として八百餘萬の有職婦人の類別有之候此婦人は 一日家庭に復歸して唯一日罷業しても結果は慘憺ならんと 有之候如何にも左樣ならん予は天才號を拜讀しつゝ 古來婦人にして男子の爲せしを爲し能はざりしをありやと不圖念頭に浮び來り候戰爭の如き體力の 如き男子の本領のやうに思はれ候へども婦人にて 將帥の任に當りしものも有之候板額や巴御前の如き力の 强き女も有之候況んや其他の事おや而して男女は敎育の力にて同等のものなるを勿論にして唯一つ産兒と申すとのみ 千刧萬刧を經ても男子には 出來そうにも無之候へば人類の最要事務に於て 女子は男子にすぐれて居るとおもはれ候如何。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名流婦人の良人観

三つのお尋ねを受けて

玉野露子

お尋ねに預つたのを機會として、私の結婚に就て經驗及感想を申上度いと存じます。

私は物心付いて人間と云ふものがどんなものと周圍を見まわした時に、既に夫になる人が兩親の意志のまゝに定められて居たのでした、私は十三夫は二十二、小學校の女生と高等學校の學生とは許婚になつて居ました。其後五年間「〇〇さんはお嬢樣のおむこ樣」と人々に噂される毎に、今更ながらつく〱と其人を觀察するのでした、お兄樣々々と親しみながら冷靜に其人物を注意して居ました。

と或時突然に母から結婚すべく命ぜられました。「もういつ迄子供では無い、お兄樣も學士になりお前さんも女學校を卒業したから……」理由はたゞそれのみでした。

私の驚きはまあどんなでしたらう！

私は其頃お茶之水の專攻科に居ました。而して其外にも繪や音樂や英語や色々の事を習つて、心の中は智識欲で滿ち〱て側目もする暇がない位でした。其上夫になるべき人は兄として親しむは宜けれど良人として一身を捧げ一生を其人のまゝに投出す事はどうしても嫌に思はれて其内にどうかならうどうにかしなければと云ふ不安にかられつゝも、其日々々を暮して、一方自分は思ふ存分勉强して個人としての人格を磨く積りで居た矢先きへ、まだ〱間が有るだらう、と思つて居た問題が直ぐ目前に立ちふさがつたのですから實に困り切つてし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

まひました。
私は嫌だ〳〵の一天張で「お兄樣の人物が氣に入らぬか何處が不足なのか結婚其物がすべて嫌なのか、生意氣に少し物が出來るので獨身主義を標榜するのか」などと叱られ諭され責められても、たゞ泣いて斷るばかりでした。果ては他に思ふ人が有るか、などと親類の人達迄私の處へ出張して其考への間違ひを悟らせやうとさま〴〵に問ひつ敎へつするのでしたが私はどうしても聽きませんでした。
今迄平和であつた家庭は急にごた〳〵とさわがしくなり出し、兩親も非常に心配する樣子でした。
それで私も周圍の壓迫に堪へかねて、せめては結婚を延したい、と云ふ事にしました、一時のがれに延ばして置いて猶一層自分の考へが是か非か研究したいと思ひましたので何卒助けると思つてもう二三年勉強させてからせめて二十歲過ぎて結婚させて下さいと母にすがりました、結婚に異存の無い夫も時期を延ばす事はお互に世の中に就て經驗も養はれて萬事に都合がいいと大贊成でした。
兩親はよし〳〵と笑つてばかり居て一向それには取合はず、何でも嫌だつたのが延ばす事になつたのは少し讓步したのだらう位の安心が出來た樣子でした、それで「何少し位早くても世帶持つてから自然勉強も出來るし何かも覺えて行かれるさ、勉強々々つていつ迄習つたつて同じ事さ、何もそれで身を立てると云ふぢやなし、奧樣になる一通りの資格が出來れば澤山ぢやないかもういゝ加減に止たがいゝ」などと云ふのです。
私はいよ〳〵氣が氣でなく、とう〳〵もうこうなれば直接當人へ自分の意志を通じて然るべく破談にして貰ふ外は無いと思つて、夜も眠ない位にして長い〳〵手紙を書きました、それには自分の家庭向性質でない事、體の丈夫でない事、獨身で居たい望の事、其外殘る隈なく意見を書いて、先方へ送りました。
先方と云つても同じ家に養はれて居る身でしたけれど、丁度私の方が其時家に居なかつたので外から郵便で我家の其許婚の兄の許へ送つたのでした。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

けれど世の中は子供離れのしない若い女の感情程單純では有りませんでした、其手紙は兩親の手に沒收されて一笑に附し去られてしまひました、重ねて送つた一通も矢張り屆かなかつたのでした。

けれど流石に母は心配して親類達の意見など頻りにきゝましたが其中にある人が「まあお母樣の正直な！何處の世間に早く婚禮させて欲しいと云ふ者が有りませう。早いの遲いのつて何とか云つたとてさつさと運んでお上げなさい私達が受合ひますよ今迄中の惡い人達だつたのぢやなしそれでいゝんですよ」と云つたので成程と感心して、以後どし〳〵と仕度に懸りはじめました。

紋付の幾重ね、長襦袢の何枚！ と毎日々々染上り仕立上る調度の數々を見て、溫厚な夫はあきらめて親の意のまゝに從つてしまひました。

「もう仕方が無いから家を持たう、而して後で自由をさせてあげるよ」と云つては私にすゝめます、私は「きつと？きつと娘時分の通り自由にさして下さる？」と念を押しながらも、何とも知らぬ確固とした覺悟が有つて、何でも嫌だ！ と心中に考へて居ました。

丁度其時でした。或る朝父が庭園を散歩して居ます其姿をつく〴〵と見て今迄自分の事にばかり氣を取られて父の年とつたのに氣が付かなかつたのを實にすまないと思ひました。

しみ〴〵見れば、美男の名高かつた父が四十何歳とは見えぬおとろへやう……漆の樣だつた頭髮は薄く且白くなつて來て居ました……あゝ何も彼もあきらめて！！……。かくて私は結婚しました。

結婚して三年目に男兒を産むと、大變喜んで安心した父は其年四十臺で逝きました。

かくて其後十年餘り、私は一度も其當時の自分の觀察や思想が間違つて居た、と思つた事は有りません、親類達の色々さま〴〵な説法に從はなかつたら今頃はどうなつて居たらうなどと其頃の自分の頑固を後悔した事も一度も有りません、其昔の心は今も猶依然として私は自分の生涯をあきらめに生きて居ます、それだ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のにもう子供を四人生みました、何故か女兒が多くて猶更辛いと思ひます、家庭と云ふ事に趣味のない母親を持つた子供は氣の毒だと思つて出來るだけ深切に世話をしたいとつとめては居りますけれど、根本的にふみちがへた私の一生を引受けさせられた夫や子供は實際不幸だと思ひます。

終りにお答へします、良人に對する感想は、溫厚な其人に一途に通つた男性的の意地の無いのが殘念なのです。責任と云ふ感念の極强い人、男らしい頭の下がるやうな徹底した尊い人格を持つた人、重々しい人!!これが私の理想なのです。

私の良人　吉岡彌生

私の結婚したのは私が二十五、夫が二十八の時でした。二十二で卒業して相當に世の中に立てると思ふ時にしたので、もつと早かつたらともをそかつたらとも思はない。自分が一番よい時に結婚したと思ひます。醫學上からは二十一二にするが一番よいと云ふ人もあるが、私は修業中にするのは絕對に惡いし、三十歲位迄ならば決しておそいとは思はない。

夫は國の親類先きの知り合でしたが結婚前には知らなかつたのです。

一體夫は學問にばかりこる性質で、人が來ても挨拶もせずに讀書してゐると云ふ風の人ですから、私が表だつて人にお遇ひするのです、始め夫の學校を持つてゐたのですが、夫は三十四の時に糖尿病にかゝつて二十一貫もある目方が八貫目もへつて來たので、それ以後病を重らせない樣にして欲いと云ふ希望からあまり精神を勞らせない樣にして貰ひたいと思ふので、私の學校の方に重きをおく樣にしたのです。一寸女天下の樣に思ふ人がありますが決してさう云ふわけでなく、全く夫が病氣だからです。で私の夫に對する希望は其病氣を重らせない樣にと云ふ丈けです、夫は女子も社會の一員だと云ふ事を認めてゐて私を充分活動させる爲めに束縛しないで自由にさせて與れますのを、私は滿足してゐます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

晩婚した私の經驗

富士尾

私の父は大變な酒のみでしたので、母の苦勞は並大體ではありませんでした。私は小さい時分からそれを見て小供ながらにも、母の苦勞を察して、酒をのむ人は大惡人の樣に思つてゐました、其の父が亡くなつた時は、父が亡くならなければ我家が立ち行くかどうか覺束ない時に、亡くなつたので皆がやつと安心した位でした、寧ろ喜んだ位で、只あつたものが一人へつた丈けにしきや考へられませんでした。それほど父になやまされてゐた母も、父の沒後は立派に一人で切りまわして行きました。それに緣づいた姉も不幸でしたので、私は女は結婚するものでない、決してすまいと堅く思ふに至りました。又母は非常に愛して呉れるし、兄弟はあるし、何一つ思ふまゝにならぬ事のない自分は其親兄弟の愛を受けてゐるのさへ氣づかない位でしたから、私は決して人を愛したり、愛されたりする必要はない、『何にお母さんの樣に女一人だつてやつて行かれぬ事はない』と思つてゐました。

やがて兄は妻を迎へ母は隱居し、今一人の姉も結婚して了ひ、母は同じ子供でも女はどうせよそへ行く筈のものだから、さう〳〵はしてやれないと云ふ樣な言を洩す樣になりました、さう云ふ母はそれほどに感じてゐなくても、聞く身になると一層強く響き、それから歸つて見ると母の愛が非常に冷淡になつて行く樣に感じられて來ました。そしてこれまで敎育してやつたからこれからは獨立して職業をするなり、結婚するなりどうなりと云はれても、幅廣い間口ばかりで奥行きのない敎育を受けた自分には何をしてよいやらも分らず、これまで自由々々で來たものには大資本でもなくては、何一つ職業らしいものが出來ると云ふでもなく又家からはそんな事をしては親の顏にかゝる、こんな事は家の體面にかゝると干渉さるゝばかりで、それ丈けに有がたい保護があると云ふわけでもなく、全く家族と云ふものは有がた迷惑のものとなりました。こゝ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に至つて始めてつく〴〵人は永遠の愛がなくては生きてゐられるものでないと思ふに至りました。又一方生活についても結婚して夫を頼るより仕方なくなりました。そこで何が何でもよいから急に結婚しやうと思ふ樣になり、自分でこれまでの事は一切捨てゝ顧みず、又向上も進歩も何もいらないと、頭から眞つ逆樣に家庭に入つて了つたのです。普通の人は足からヅル〴〵家庭に引入れられるのですが、私は頭からさかとんぼにはまつて鹽水をうんと呑んだのです。夫の職業も研究せず、見合もせず盲目めつぽうに結婚しました、もう少し自分の立場と云ふ事も考へて見ればよかつたでしやうが。此頃になつてやつとこれではと自覺しておよぎ出しかけました、茲數年の後には又勉強して追ひ上り、立ち上りたいと思ひますが、あまり晩婚であつた私は何だか一生を誤つた樣に思ひます。寧ろもつと早く結婚して家庭と自己とを調和して向上し小供も早く育て、社會の爲めや人の爲めや、自己の仕たい事をした方がよかつたかと思ひます。

嵐のあと

俊子

壞れやすい硝子壜にでもふれる樣な心持ちで居た私の家庭が、四五年も平穩無事であつたのが何によりも不思議です。もつと〳〵早く毀れねばならぬのでした恥を云はねばわかりませんが、今度私達は一寸した事からはしなく別れることになりました、それもいろいろと世話する人があつて二三ヶ月でおさまりましたがそれ以後私は全く氣が樂になりました。破壞するものならいつ破壞してもいゝと、今は思つて居りますがもう決して破壞すまいと思ひます。嵐の來ない前は雨でもなく、風でもないが日和でもないどんよりとした天氣模樣の樣に、たゞ皮相的に淺薄な平和を保つてゐたのでした、それ丈けに凡てが虚僞だつたのです。私は一體女と云ふものは結婚すれば何事も夫の意を迎へて服從するもの、少しでも惡い顏をしてはならぬと聞かされもし思つてもゐました、だから馬鹿だと云はれても一向氣付かぬ樣にヘイ〳〵云つて相槌を打つ事ばか

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

り考へてゐました。夫の意向ばかりを窺つてゐるので時々滑稽な事がありました。前にはイエスと答へた事に、後にはノーと答へると云ふ樣な。それが此頃では自己の頭に問ひ誠實、眞實と思はない事は云はぬと云ふ風にしてゐます、然かもそれで夫を支配しやうとも自己の云ひ分を通さうとも思はない、たゞ眞理と信ずるまゝを云ふ丈けです。所が若し夫の意見が違つてゐて一時面白からぬ顔をしましても、後日他人も私と同意見を持つてゐると、誰れそれもお前と同じ事を云つてゐたと云つて、却つて前日の盲目的に服從してゐた時より重んぜられます。いくら夫婦だからとてあまり馬鹿に見られると云ふ事は却てよくありません、夫も今迄の私は遠慮して心にもない虚僞を云つてゐたので此頃の方が眞實だと思ふものか快く喜んでゐます。

他人の忠告位皮相なものはない

里子

○○君の樣な粋人遊び人の妻君たる貴女は、もつと派手な粋な贅澤な服裝をしなければ到底氣に入りません、と友は忠告してくれますが、假りにも堅い眞面目な婦人を家庭に入れやうと云ふ男子が、どうしてそんな事で喜びましやう、他人の忠告位皮相なものはありません、婦人雜誌によく名流婦人の談話として『浴衣にだて卷でもしめて小説本でもよんでゐて貴君まつてゐましたよ』なんて云ふのが氣に入る樣な夫にはツウするのも妻の務めだ』とありますが、他で遊んで來る樣な人に限つて妻は確かりして家庭の爲めに忠實にしてくれなくちやなんて云ふものです。私など衣類などは十年でも二十年でも拵へまいと思ふ位ですけれどそれでもまだ〳〵友の忠告とは全く反對な方に氣に入らない位なんですもの。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

娘の夫としては

醫學博士　石川貞吉

私が娘の夫として希望する所は、何よりも人柄です財產は別に望まないが、さりとて家計に不自由する程の貧乏でも困ると思ひます。其の職業に就ては親としては、醫師、法律、實業などの方が、哲學や文學などの如き空想的のものよりよいと思ふが、之れは私は親や他人が、之れがよからうと思つても、肝心の當人が望まなければ駄目だと經驗から深く信じてゐるので、之ればかりは本人の望みに從ひたいと思ふ。人種改良の點より云へば健康であるのが何より結構で又それが理想である。けれども健康であへあれば何ものもない人にも大膽に與へられるかと思ふとさうも行かない、人情の弱點に引かされるのが惡いかも知れないが、理想通りにも行かない、さうかと云つて自分等は衞生々々で始まつてゐて、將來がみえる丈けに肺結核とか其他惡い遺傳のあるものや、身體の弱いものは、精神的にどんなに勝つてゐても絕對に取るわけに行かない。で本人の希望通りにすると云ふ事も危險ではないかと思はれる。私は又十九や二十では少し結婚が早過ぎやしないかと思ふ。どうしても二十二三になつた方が凡ての點から見てよいと思ふ。

婦人が職業をするについては、女學校を卒業した婦人が特種の職業（醫師看護婦等）をするには、其の敎育を受けるにも、開業するにも一通りならず資金が入るので、これ等に就職する人々は從來は多く特殊の境遇にある人、例令、親がして居た職を男子で後繼する人がなき爲めに、又は弟や親を養ふ爲めに、自己にも素養があるから斯しやうと云ふ場合とか、必要に迫られて大奮發して爲ると云ふが如き、特種の場合が多く今迄には無條件でした人はあまりない樣である。

私は結婚は自己の力で妻子を養ふ樣になつてからと云ふ考へであつたが、親の命令で早くまだ學生時代にしました。早婚は早く子供を育て上げ親の役目を早く盡せるのが得な位だと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

微温

小木曾捨男

男は絣りの單衣に黒のメリンスの帶を無造作に〆て太い紫檀のステッキを手に振り振り、外に彷徨してゐると、女は急いで出て來た。

『何うもお待ち遠樣、男の方はいゝわね、女は一寸出るにも、髮だ、着物だつて中々そんなに早くは出來ませんですもの……』と男の後ろからついて歩いて來た

男と女は肩を摺れ摺れにしたり、離ればなれになつたりして、夕の郊外を歩いた。

行違ひに行く人々が、二人の顔を凝視してゆく時に二人の顔には一種云ふに云はれない Pride が見えた。『幸福』とか『樂しみ』とか 云ふ文字は、斯うした二人の仲だけに出來たものではあるまいかとさへ思つた。

途中は多く沈默が續いた。

二人は廣い畑の中を通つたり、田舍の駄菓子屋の店に腰を掛けたりして、夏の日の暮るゝ頃まで歩いた、男は女が疲れた樣子を見て、

『もう歸らうぢやないか』と云つた。

『えゝ』と女は答へて、さつさと停車場の方へ足を向けた。

二人が乘つた時には、車内は腰掛ける處もない程に人が混み合つてゐた、其の内三十前後の洋服を着た男が、

『お腰かけなさい』と云つて、女に席を讓つて呉れた女は丁寧に頭を下げて、席に着いた。

『目白、目白！』斯う云ふ車掌の聲が聞えた頃には大分車内は空いた、空席も彼方此方に見えたけれ共、男は女の前の釣り革にぶら下つたまゝ、離れて席に着かうともしなかつた。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

僅か二十何分かの間でも二人には随分永く思はれた

『新宿、新宿！』

車掌のこの聲は二人を蘇生らせた。二人は重い足を引きづりながらも改札口へと出た。

それから家へ着くまでに

『お前の父は何時頃から役所へ行かなくなつたの？』

『もう三四年にもなりませう』

『お母さんは何方がいゝつて云つてるの？』

『そりや、勤めたがいゝつて度々云ふんですけれど、父は何うしても嫌だつてきかないんですの』

斯んな問答がそれからそれへと移つて、兄や妹の話も出た。

『高ちやんは眞實に綺麗な可愛い顔をしてゐるね』と男は云つて、女の貌を見た。

『あら、それぢや私と取り替へませう、妹も兄さんの處へ行き度と云つてますから恰度いゝでせう』と云つて女は笑つた。

『いゝだらう貰はう』

『えゝそれぢや早速』と云つて二人は笑にまぎらして了つた。

電燈の光が方々の家から洩れる頃、二人は家に歸つた。

二人は疲れた身體を、柱にもたせたり、横になつたりして、瓦斯燈のヂューヂュー音のする下で、見倦ない顔と顔を見合せて微笑でゐた。

『お前にも矢張り、面白い經歴談があるだらうね？』

『知りませんよ、そんな事』と女は笑つてゐた。男は未だ何か云つて見たかつた。

『お前にも理想はあつたらうね、嫁く家に就いての理想とか、男に就いての理想とか、ねえ何かしらあつたらう？』

『そんな高尚な事、私は知りませんよ、それでも商人は嫌やだと思ひましたわ』

『それ、それが矢張り理想ぢやないか』

『あら、そんな事なら、私にだつて随分あるわ、夜分位讀書の自由を與へて下すつて、餘まり束縛しない方

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

……………」
「も、もう澤山だ、それだけ聞かされりやいいよ、僕はそんな束縛なんかしないから安心して讀書なり何なりするがいゝよ」
「あら、ですから私理想に適つたいゝ處に嫁に來たと思つてるんですわ」
「俺も理想が適つたと思つて、内心滿足してゐる譯さ」
斯んな事を語り合つて、白熱のチラ〳〵する燈下に夜を更かして了つた。
「隨分縁は不思議なものだ」男は斯う思つて。
「俺は彼のTの樣な、又Mの樣な女と一所にならうと思つてゐた、それが今Sと一所にならうとは思はなかつた」斯んな事も思つた、そして「だけれ共、俺はMよりもTよりも、今のSの方が總てに於て彼女等より勝れてゐる、俺は幸福な男だ、さうだ幸福なんだ」と一人で思つた。
女は只男の顏を凝視してゐた、そして眼と眼がピタリと合つた時に二人はニコリと笑つて、お互の胸の中を想像して見た。
二人は新らしい結婚と云ふ境涯に這入つてから、未だ愛が散らない故か。溶け相な柔かい、空氣の中に、每夜每夜を斯うした樂しい睦言に送つてゐた。
「二人は永久に變るまいね」
「えゝ」二人は口に斯うとは云はなく共、お互の胸の中には、未だ生活苦も無ければ、家族難もなかつたから、只「明み」を歩いて、そして永久に「明みへ、明みへ」と樂い世界をのみ考へてゐた。
二人の顏には何時も晴れ晴れとした、鮮かな色が漂ふてゐた。(完)(四、一〇、六日)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

父？母？

東大寺多代

心づくしの我が愛兒、起てよ、長びよ、清かれ、直かれと、うら若い血を惜しげもなく涸らし盡して、慈み育て來し愛兒を、聞くも厭はしい繼母の手に委ねて、何で安心が得られませう？。

骸のやうな魂の脱殼を抱いて、春日遲く、秋夜長しを打かこち、思ひ詫びつつ纔に呼吸してある程の同性の、少からずあるといふことは、寔に口惜しい限りではありませぬか。縱令、結婚と戀愛とは、別個の物でありませうとも、早く既に心改りたる場合この場合は最早別離の外ないのであります。この時に於きまして、最も大切な問題は子供の始末であると思ひます。が今日世に行はれてある離婚といふものは、果して首肯のできるものでありませうか、私どもは永い間の慣習による我が離婚の方法と、それに伴ふ兒女の未來といふことに、多大の不安をもつて居ります。

強者、弱者、放縱、無智、といふやうな問題は、當事者のみの脊負ふべきものであつて、斯うした結果の重荷を科もない子供等に分ついはれはありませぬ。何の罪もない可憐の彼らに、之を負はすことは斷じてなりませぬ。

離婚といふ根本の問題を措いて、其結果たるこの解決を急ぐ意は、縺れ絡んだ綾絲の、比較的に解け易い緒であるといふばかりでは無うて、無垢の彼らをこの渦中から少しでも遠ざからせたいと、希ふのに外ないのであります。加之のみならず、この兒女が處分法にして宜しきを得るならば、啻に彼らの幸福であるばかりでなうて、我が今日の如くにしかく不徹底な婦人問題の烽火ともなつて、幸ひする婦人の多かるべくと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

信じます。
「親はなくとも子は育つ」といひ傳へますが私どもは鳩ポッポ、鳩ポッポと謡ひ興ずる無邪氣な彼らの中から、これが母を失うた人である、といふことを直感することを得ます、潤に乏しい瞳とか、冷い掌とかを見たり觸れたりせずとも、あるものを求めつつある小さい人々を見出す事は、さまでの難事ではありませぬ。

　されば離婚の場合には、男は物質の保障を與へて、彼らを慈母に委ねべきが自然でまた人をまつのみちであらうと思ひます。それはどんな優しい愛に富んだ人であらうとも、彼らの爲に全てを捧げうる男子が幾人ありますまして継母、祖母、さては老孃の小母さんには、そばの母の心意氣が咀嚼できませうぞ、此等の人を母視せしむるのが已に誤りであるのです。私どもはこの事實をも拱手して……見ぬ様りしてあらねばならぬであらうか。

　さて立かへつて私どもの法律を見まするに、離婚としいへば、概ね女子が其家から逐はれるといふことになつて居ます。それが男子の暴横に基因する場合にも尚且つ血を分けた兒の手を執ることを許されぬのではありませぬか。今私は親しい友から其の身の上を細々聴かされて居ます。覺束ない彼女のいのち毛はとあすれば亂れて、暮靄の立籠めたやうに私の眼をうるませます。

　それは婦人の若さと、美しさとのみを悦ぶ男の不法な、我儘な要求から來た破壊であつたにも係らず、我友はたゞ獨り淋しい影をひいて、其魂の彽徊ふ愛兒を顧み勝ちに、鞭うけてあつた其家から逐はれ且つ遁れました。けれども最う彼女は血の氣を失して居るのであります、乳房の脹るにつけ他所の子の泣くにつけ、太皷のおと鈴の音、さては付紐のある着物を見るにつけ先き立つものは涙です。彼女には泣くのが切てもの心遣りでありませう。私は此涙の多い可憐しい友を思ふ毎に、ある時は腹立たしく、又或時は掻き挘りたいやうな感がして、人生女になぞ生れてはならぬとも思ひました。恁うしたあはれな友の姿が漸う遠ざかると

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

又新しく頰の痩けた友を迎へねばならぬのです。

縱令それが經濟的に獨立しうる婦人であつても、自我な男子の許に其の小さい人を留めて去らねばならぬといふことは、そも何といふ譯がらでありませう?、この無殘な傷心な事柄が、終に我が同性を驅つて不得要領、不徹底に陷らしむるのではありますまいか。併しながら窮通もと一途とやら、我々の纖弱も、柔順も絶對のものではありません、私はこの正直にして氣の毒なる、而も人類の功績者たる同性を、あまりに久しく苦めることを非常に怖れて居ります。

と見る石疊のうへ、身は太しき石柱に縛められ、手足の自由こそは失うたれ、乳の香に這ひまつはる其愛兒に、能く志を語ふものはかの△△氏の筆になる、『囚はれたる母』ではありませんか、虎狼の掠へたる嬰子を孤力よく取戻し來つたのは、其父なる男子ではなうて、雪にも撓むなよ竹のこの弱者たる女性であつたといふことを見ました時、そのやわらかく溫い適任者の懷から、次代の中堅者たるべき可憐の彼らを奪ふといふことは、いかに不遠慮な、理りない、そして不經濟なことどもでありますか?、否寧ろ人間の大問題ではありませぬか。

◎大西白牡丹のモスリン部の新設と髮上げ

今般大西白牡丹にては「モスリン」部を新設し新柄友染モスリンより本場秩父銘仙、京染半襟帶上げ等流行の粹を集め階下并に三階に陳列し、此外秋季頭飾品、装身具の新製品陳列。吉例髮の結ひぶり美顔術等も併せて開催する事となりました、髮上げ美顔術は三階の廣いきれいな見晴らしのいゝ處で、待合せの時間なども手間どらず、至極手輕に出來ます。

▼髮結の豫定は左の通りです。

▼毎日午前九時より料金三十錢

▼市内十五區より一名宛交代出張

廿日	五日	京橋區（新橋）	關口ぶん
廿一日	六日	麴町區（山元町）	荒木とき
廿二日	七日	麻布區（二の橋）	上田かつ
廿三日	八日	淺草區（公園）	金原もん
廿四日	九日	四谷區（伊賀町）	山中はつ
廿五日	十日	本鄕區（天神）	中野とめ
廿六日	十一日	赤坂區（赤坂）	高城つろ
廿七日	十二日	本所區（龜戸）	山形やす
廿八日	十三日	小石川（白山）	梅田はや
廿九日	十四日	下谷區（數寄屋町）	佐藤あき
三十日	十五日	神田區（講武所）	近藤千代
一日	十六日	日本橋（濱町）	尾張屋みつ
二日	十七日	深川區（仲町）	小島もと
三日	十八日	芝區（烏森）	三澤くに
四日	十九日	牛込區（神樂坂）	久の家ひさ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

嫁ぐ前

小木曾幸子

私は幽な囁きを毎日の樣に聞くのでしたそれは擽つたい感じのする、父や母の物語りがそれでした。私の居間に、妹と二人してお針の手を運びながら、じつと隣の間から洩れる父の言葉、母の話を聞いてゐると私は知らず知らず手を止めて、熱心に兩親の話の模樣を知らうとするのでした。

其頃足繁く私の家へ來るK氏と、父と母との密談は幾日も幾日も續いた、私は努めて話の模樣を知らう知らうといたしました。

私はK氏の送り迎へにも今迄にない愛嬌を見せる樣になりました。其時はもうK氏が私とS氏との仲介者である事を、話の模樣で知つてゐたのでした。

それから餘程たつて、母は私に斯う申しました。

『お前もいつまで、斯うしてはゐられないのだからね今度の樣な緣は、これまでに無い良い緣だと私は思ふのだがね、それや上を見れば上、下を見れば下、いくらでも限りは無いのだからね、大概の處で良いにしておくのさ、それが緣と云ふのだからね、お前は何と思ひだか知らないが、私は良いと思ひますよ、ええ、何うです？』

『……』私はそれには答へる事が出來ませんでした。普通の處女の樣に只下を向ひて『はい』と云つたものか『いやです』と云つたものか、私は矢張り弱い、在り來りの女でした。

自分で選擇して、一生の大事を托してそして共に樂く暮す事の出來る男をと、常日頃思はぬではなかつたのでした、けれ共日本の慣習は容易に私の理想を叶へては呉れませんでした。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

結婚期

『いつまでも、一人では居られないのだよ、え……』と母が叱る樣な悟す樣な言葉は、私をして何うしても返事を餘儀なくさせられるのでした。

　私が未だ二十の時に、兄の友のT氏と云ふのが、每日の樣に家に來て、私と言葉を交はすのを樂みにして居りました、その眼には異樣の光が籠つて居りました、私はその人が、私と云ふ Opposite sex に戀してゐると云ふ事は存じて居りました、けれ共妾にはその人を戀る氣が何うしても起りませんでした私はむしろ嫌やな人として、その人に對して居りました。

　小說に見る相思の仲、新聞を賑す三面の情死沙汰の樣な、熱烈な男女の戀を私は未だ知りません、此のT氏の樣に向ふで切りに思つて、私が又思つたなら或はそんな樂しい、そして悲い慘めな一幕が出來上たかも

知れませんが、惜しい事に片思ひで其後彼の人は、私の家へ足を入れない許りか失戀の口惜しさに、自暴に身を崩してしまひました。

　私は罪な事を致しました、可惜男子の身を悲慘な境涯に沈めてしまいました、斯な醜い顏でも、私の何處かに彼のT氏は思ひを寄せたのでせう、妾はそんな事を今思ひ出すと母の問ひに何と答へていゝものやら惑はずにはゐられませんでした。

　母は又斯んな事を申しました。

『お前のお父さんはお酒を呑んで私は隨分苦勞をしました、それでせめてはお前だけにも苦勞はさせ度ないと思つてお酒を呑まない方をと心掛たのだよ』

斯うした深切を私は有難いとは思ふたのでしたが、お酒を呑まないと云ふ、そんな單純な考へ許りで男を定めると云ふ事は、餘程考へものだと思ひました。私は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

『酒呑み』でも決して嫌ではありません。
私は又『甘黨』でも嫌やではありません、私は私と共に一生を樂く暮し得る男ならば、それが煙草好きでも、讀書好きでもその人の趣味に差別を付けやうとは存じません。
女の心を解し、男の心を解し、そして進む可き道に二人して努めたならばやがては慕ふ光に達する事が出來るだらうと思ひます、それが私の願ふ道なのです、女の仕事に男が束縛を與へないで、伸び得るだけ自由に、赴くまゝに赴かしむるならば、私はその夫が酒好きであらうとなからうと、そんな單純な問題に惱む者ではないと信じて居ります。
それでも母は私の爲めに、苦のない方へと思ふて下さる、そのお心に對しても、好き嫌いは申し上げられませんでした。
『えゝ何うだえ』この言葉に、私は遂々幽かに『ハイ』と答へて下俯向のでした。
私はこの場合男の性行や、男の家庭、それに趣味なその細かい事を反問するだけの勇氣がありませんでした。私はそれを聞かなく共母や父がちやんと聞いて知つてゐると云ふ、親による心があつたからでもありませう。私は何故、心に強く、表に弱いのでせうか。
私の『ハイ』と云ふ返事は、萬事を急速に運ばしてしまひました。私は何故あんなに輕卒に『ハイ』と返事をしたのでせうか。
私の頭には對手の男の顏も、男の素情も大體の様子が浮ぶのでした、それは話を聞いたと云ふ許りでなく私がよく遊びに行つたK氏の家のすぐ近所にその男が住んで居て、顏を合はす事が度々あつたのでした、けれ共その時は何も知らずに過して來たものが、今緣談が持ち上つて見れば、隨分不思議に思へるのです、緣とは隨分不思議なものとは聞かされてゐましたものゝ斯うまで糸があやつられてゐやうとは存じませんでした。
私はそんな關係から、たやすく『ハイ』と承諾したのでした、結納を書く父の手を見ても、妙に心が浮いて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

そは〳〵と一日一日を送りました。
母は何かと忙がし相に準備をいたして下さいました私も日のたつに從つて、落着いて來て着物等いじつて簞笥の整理を致しました。
物事は定まるまでは、妙に心がそは〳〵するものですが、扨て定まると反つて大膽になるものです、私は斯う云ふ經驗をいたしました結婚の日の事等思ひ浮べて、可笑しくも感じられました、けれ共家を去ると云ふ、寂しい氣が一方からこみ上げて來て、又とない惜別の情が涙を催させます。
無邪氣な弟が
『お母さん、姉さんは何處へ行くの？』と聞きました母は
『姉さんは他家へ上げてしまうの』と答へました、すると弟は
『いやだい、いやだい、姉さん一人やつちや可哀想だからいけないやい』と泣き聲を出しました、私は可笑しい中にも眞情が籠つてゐる樣に思はれて、一人泣きました。
春の日は短く、忙しない準備に早くもその當日がせまつて參りました。
私は Virgin としての生涯を了へて、新しい生活に入るのです、私は温い、そして美しい光を慕ふて――私は私の全力を美しい光に到達する樣にと努めて居ります。（四、一〇、三日、府下内藤新宿三ノ六六）

日々小な事は心配せず、ある目的を達したいとそれのみ思はれます。私には何か職がなければ暮されません。然し其の職も心に叶なければなしたくありません、實に私も一種の何とも云へない空想とも妄想とも解らないもが、眼の中にある樣に思はれます。何時も先生方の事ども考へて居ます。然し何時も申上ますが、今一層勉強し、心を強め天地をも貫くの意氣を養ひ、自分にも何か出來ると毎日樂んで居ります。先生何とぞ御氣に障らぬ女だとおぼしめされたならば、以後よろしく御願ひいたします。賴む人はこの人だと二年有餘の貴心に認めて居りました。
先づはみだれがき感想の一節を失禮の段は御許しを　かしこ

H　女

文子先生御前に

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

安心(あんしん)

□□□□□□□とは

心配(しんぱい)のない事(こと)です

冷(ひ)え性(しやう)の姿(あたし)も

婦人藥(ふじんやく)の中(なか)で一番効目(いちばんききめ)のある

中將湯(ちゆうじやうたう)

さへあれば

いつも身體(からだ)が溫(あたゝ)まつて

冷(ひ)え込(こ)みの心配(しんぱい)がありません

誠(まこと)に安心(あんしん)です

確實な効目が認められてとぶほどよく賣れる世界唯一の婦人良藥

主治効能(しゆぢかうのう)

□子宮病(しきうびやう)　□血(ち)の道(みち)
□婦人神經(ふじんしんけい)　□氣(き)ふさぎ
□逆上頭痛(のぼせづつう)　□疳高(かんだか)ぶり
□夜眠(よるねむ)れず　□內膜炎(ないまくえん)
□腟加答兒(ちつかたる)　□こしけ
□下腹痛(したはらいた)み　□腰足冷込(こしあしひえこみ)
□產前產後(さんぜんさんご)　□つはり
□難產流產(なんさんりうさん)　□月經痛(けつけいいた)み
□月經滯(けつけいとゞこほ)り　□血(ち)ぶとり

●中將湯(ちゆうじやうたう)は世界到(せかいいた)る處(ところ)の藥店(やくてん)に販賣(はんばい)す

定價	
二日分	二十錢
四日分	三十五錢
一週間分	六十錢
三週間分	一圓六十錢
五週間分	二圓五十錢

●加減藥(かげんやく)あり容態詳(ようだいくわ)しく申込(まをしこみ)あれ　一週分七十五錢　四週分二圓五十錢

本舖

東京市日本橋通四丁目
津村順天堂本店
振替口座六〇八番
電話本局(六一二番 六三三番)

大阪南區大寶寺町南入
津村順天堂支店
振替口座四五六番
電話南二十五番

男女應用 成美液

天性色黒き人。日にやけて黒き人。海水又溫泉にて黒く成つた人。吹き出物の跡の黒き人。本劑を用ひれば色を白くするは勿論。皮質を艶麗ならしめ。何時も綺麗に美容を保つは本劑の特色にて。皮膚病學に於て既に定論ある確實なる美容劑なり。殊に、付ければテキメン色白くなり七日付ければ見違へる程白くなる。

定價小瓶十二錢◎中瓶貳拾五錢◎大瓶五拾錢◎特製濃液一瓶金壹圓也送賃二錢大四錢特八錢(切手一割增)

わきが藥

本症は頗る惡臭を放ち他人に接近するをきらはれ有爲の美男子も**交際**を缺き又妙齡美婦女も**良縁**を失ふが如き**不幸**に陥ゐる人澤山あり之れを救はんが爲數年苦心して得たる新發見藥を世に紹介す多少に係はらず本症のある人は早く用ひて幸福の人となられよ

小包卅錢中包卒錢大包壹圓送二錢切手一割增

子宮サック

ゴム製にして婦人衞生上必要の良器之を用ゆれば淋毒梅毒の傳染を防ぎ月經時には經水の漏洩を防ぎ立居を便ならしむ委細は本品に添ある能書◎病院御用指サック二個拾錢送二錢注意御注文は成るべく振替にて東京四六七壹番寶順堂宛御拂込奉願候

甲種一個一圓⊙乙種七十五錢丙六十錢送二錢

◎月やくの

止つた時程婦人の一大事はありません若し姙娠であれば猶身體に異狀が起る爲食物にまで變りがあります又不順でも閉止でも藥療を怠れば子宮病其他種々の病を誘發す故に月經あるべき時期に無くて逆上頭痛其他身體に障り起つた時は一日も早く專門の奇藥流經散を用ひなさい此藥なら胃腸を害す副作用もなく安全に流下し身體。。。**はんと**に不しぎの様も健全になる事です藥代は一週分五十錢半月分壹圓特製貳圓送料不要(切手代用一割增)

東京神田區五軒町
振替東京四六七一番 **寶順堂**

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

腦病精神病専門

東京巣鴨町四丁目巣鴨電車終點先二丁

巣鴨腦病院

（長電話番町三〇九八）

院長 醫學博士 石川貞吉

入院隨意

らい病

患者と血統者に急告す

秘密療法及豫防新書を送費二錢送れば無代送呈す一日遲れば千日の悔あり今直に申込め秘送は小包料八錢要

東京下谷車坂町五二 福田秋水

腦神經精神病

東京赤坂 帝國腦病院改

青山腦病院

院長ドクトル メヂチーネ 齋藤紀一

醫學士 三名

田澤醫學士

特長 電芝二七四五
電芝二六六五
電芝三六七四

皮膚病一切 たむしの妙藥

タムシン

東京市京橋區入舟町四丁目

本舗 橋本進世堂

振替東京 二〇六五

カタノコリ、神經痛、リウマチス總て痛所に妙効あり（五錢●十錢●二十錢●五十錢）全國到る處の藥店にて販賣す

東京市日本橋區箱崎町二丁目 東京製藥社

東洋大學教授 境野黃洋先生著

活ける宗教

四六版美本
定價一圓
郵税八錢

著者が限りなき渇仰と量りなき崇敬とを拂つて居る日本佛教の代表的偉人中特に

聖徳太子 傳教大師 弘法大師 法然上人 日蓮上人
道元禪師 親鸞上人 蓮如上人 白隱禪師

の人格と教義と信仰とを精叙したもので正にこれ一部の『列傳體日本佛教史』であるしかし世間に有りふれた冷かな抽象的な人間の血の氣の通つて居ない學究的なものではなくて此等の偉人が親しく體驗したる内的生活の上に活躍して居る眞の宗教を語つたものであるこれによつて佛教の大意もわかるし健全なる佛教の信仰も理會せられる

文學士 羽溪了諦先生著

釋尊の研究

定價一圓
郵税八錢

高島米峰先生著

一休和尚傳

定價九十錢
郵税八錢

文學博士 松本文三郎先生著

彌勒淨土論

定價一圓
郵税八錢

荒井涙光先生著

道元禪師

定價一圓
郵税八錢

東京小石川區原町六 振替東京一五六八六 丙午出版社
東京小石川原町六 振替東京一三五三三 鷄聲堂

風流
珍菓
江戸みやげ

◉美味にして滋養に富む

▲せん茶、ビール、御酒の友

市内は金五十錢以上
御注文を頂きますと直に…自轉車にて御届けいたし升

東京市京橋區入舟町四丁目五番地
製造本舗 進世堂
電話京橋一九五九番
振替口座東京二二〇六五番

進歩せる通經劑

卓効ある流經藥

婦女子

月やく下し ピルロイン

本劑の有效成分なるアロインは胃中にて作用せず腸に至て始めて膽汁と合し益々其效力を發揮し有力なる流經藥となり

必携藥

子宮内に作用し月やく止り血塊も害なく下る婦人令嬢安心服用あれ

壹圓卅錢貳圓五拾錢特別製參圓五拾錢賃拾貳錢

東京市本鄉湯島四丁目拾四番地
ヴヰナス商會

●驚くべき奏効

▲腦病と喘息
▲肺病と肋膜 の新奇藥

最近各新聞紙上に報導せられたる東京下谷上野町二の廿三醫士星合啓之助夫人ひでじ子(二十八)が自分の重き腦病を治せんとの一心より偶然奇藥を完成し夫啓之助氏は多年苦心研究の結果肺病肋膜炎の奏効新劑を公表せられし以來幾多の患者は効顯の速かなると最新藥なるとに驚きつゝあり此藥は綿に滲せ鼻より吸入するのみにて安全簡易に腦病喘息鼻病を治し殊に腦神經衰弱にて物忘れ眩暈頭痛鼻づまりヒステリー生殖器異常感等には豫想外の効驗あり又肺病肋膜藥の如きは未だ嘗て見ざる内服藥なりと云ふ患者は速に三錢封入同所に照會せば懇切なる說明を受くべし但し試料は五十八錢送れ

産科婦人科小兒科

鷲山改め 女醫 吉岡彌生

院長診察 宅診午前 往診午後

醫員診察 午後

産室及病室

の設けあり随時入院の需めに應ず

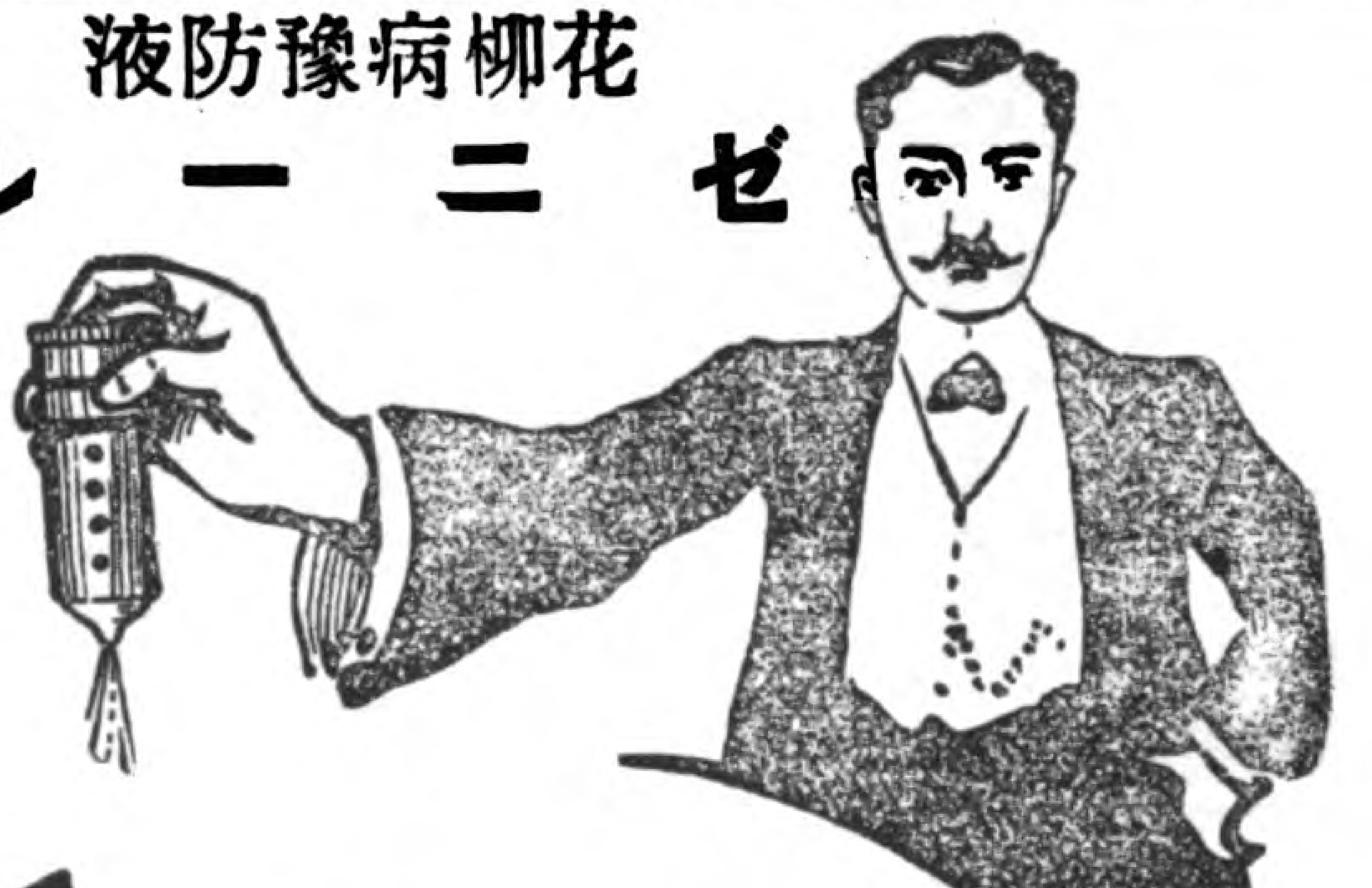
東京麴町區飯田町四丁目卅一番地

東京至誠病院

（電話番町二二五七番）

花柳病豫防液

ゼニール



專賣特許

旅行家は必ず本劑の携帶を忘れ給ふな

「ゼニール」は花柳病の感染を豫防する未曾有の特効を有し之を裝置する安全注入器は携帶至便小形堅牢なる特許品にして秘密使用に恰適す、花柳病の恐るべき害毒を知る諸士の忘る可らざるは此「ゼニール」本店は勿論何處の取次店も大に歡迎す決してきまりわるがり又は僅の金をおしみ給ふな、特に夫に病毒ある妻君は是非此薬を用ひられよ、說明書あり申込あれ

御婦人は藥液ばかりでも間に合ひます

精錡水はヘボン大博士の文明的理想の處方にて調製せる目薬にして幾千萬の患者を救ひし事は世間に定評あり

東京銀座
岸田吟香商店

定價

特製	(器械藥液)	一組二圓
甲種	(器械藥液)	一組壹圓五十錢
乙種	(器械藥液)	一組七拾五錢
藥液ゼニールのみ		一瓶廿五錢
送料		各八錢

にきび、たむし、しつ、ひぜん等に著しき効力あり

定價 五戔・十戔

東京銀座
岸田吟香商店

東京銀座貳丁目 發賣元 精錡水本舗 岸田吟香 振替東京四七八七番 電話京橋六一五番

ホシ胃腸藥は日、米諸大家の最新の處方に依て調製せし特効劑なり

定價
二日分 十錢
六日分 二十錢
十八日分 五十錢
四十日分 一圓

他に醫藥、賣藥四十有餘種各特約店にあり

顧問
醫學博士 理學博士 野口英世
ドクトル 杉本順造

資本金百萬圓

星製藥株式會社

東京京橋

電話京橋特一七八五 振替東京二〇五二二

結婚種々相

紅花

愛情的結婚の例

私の知人に堕落までして夫婦になつた人たちがある。男は或家の長男だが、女の血統が正しくないので、妻にする事をどうしても親が許さない。併し男はその女と一緒に暮らすことができたら何がなくとも幸福だと思つて、兩親と喧嘩をして家を出てしまつた。男はある會社へ勤める事になつて二人で家をもつた。

初めの中は新家庭の樂しさに夢の様な日を送つてゐたが、お定まりの通り誰も氣がれをする人がないものだから、兩方ともだん／＼と我まゝになつて、出るの入るのと喧嘩ばかりする様になつた。その中に男は勤先を解雇されて生活に窮して來た。そうなると今更堕落などしたのを後悔して人に詫びてもらうたが、兩親は女を連れて來ては入れないと言ふ。すると男は薄情にも女をすてゝ家に歸つて了つた。

思ひがけない結婚をした人

私はある人から面白い事をきいた。それはその人の媒酌で不思議な結婚の成立した話であるその人が或る資產家の長男に嫁を世話したら具合よくまとまつたが、その婚禮の夜に大變な事がもちあがつた。

それは式の最中に、一人の婦人が突然入つて來て、花婿をつかまえてあなたは私と夫婦約束をしておき乍ら、なぜこの人と結婚するのですさあこのお腹はどうして下さるのですとおそろしい權幕で怒罵りだしたのである。双方の親族緣者は驚いた、媒酌をした人も面喰つて了つてどうしていゝか分らない。こんな息子と知らずに媒酌したのを後悔したが今更花嫁をつれて歸れるものではない、どうしたものだらうと思案するうちに、ふと思い付いたのは、長男はその情婦と夫婦にして、花嫁はこの家の弟息子の嫁にしたらよからうと、そこで一同に相談して見ると誰も賛成したのでその夜のうちに二組の婚禮をして了つたそれからもう四年許りになるそうだが、兩方とも圓滿な家庭を作つてゐると言ふ事だ。

强制的結婚の例

もう一つ私は面白い結婚の例を知つてゐる、それは私の姉である。

先日姉が久しぶりで來た。まる／＼と肥つた可愛らしい男の子をつれて、さも幸福そうな顔をして來た。姉がその子を可愛がる事と言つたら見てゐても可笑しくなる、子供の事より外には何も考へては居ない様だ。

私は實に不思議に思つた。死ぬの生きるのとあれ程騒いだ事をもう忘れて了つたのだらうか今日ね、汽船を下りた所で山田さんにあつてね私はどんなにきまりが悪かつたらう、姉はそんな事を平氣で言つて笑つてゐた、山田さんと云うのは姉の戀人であつた。私はよくは知らなかつたが、姉とその人との戀はずい分烈しいものだつたと思ふ。二人は共にならなければ滿足な生活は決して出來ないと思つてゐた樣だ。

けれ共私達の父は非常に考への古い頑固な人で、戀と云ふ事が罪悪の様に思つてゐるとみえて、姉の行爲を大變立腹して了つた。だから、山田さんの家は財產もあり家柄もいゝのだけれど、父はどうしても姉を嫁にやらなかつた。そうして今の夫と無理やりに結婚させて了つたのだ。その頃姉は泣いてばかりゐた。夜中にふいと居なくなつて、大騒してさがすと、海岸をうろついてゐる樣な事があつた。私は氣が狂ふのかと思つた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

姉は意志が弱いから親に反抗しても戀人との婚を全ふする程の勇氣がなかつた。私が今思へば姉がもつとしつかりした女であつたなら他にたくさんぬけ道があつたのだが。

併し私は姉に同情してゐた。可哀そうだ、初戀に破れた心の傷は生涯疼むであらう。さぞ味氣ない日を送つて居るであらうと氣の毒でならなかつた。

ところがどうだらう。私の想像はまるきり違つてゐた。三年後の姉は過去の事など夢にも思ひださぬらしいではないか。そうして自分より幸福なものはないと言ふ樣な顔をしてゐる。

結婚とは籤の如きもの

結婚なんて全く譯の分らんものだ。まるで盲鬼をする樣な物ではないか、闇暗の中でさぐりあつて捕つたものが妻になつたり夫になつたりする樣なものだ。瀬六さんではないがもし夫たるもの妻たるものいかなる佳人才子も、無代價で選取次第と云へば、天下之より至廉なる者はあるまいが、實は他人同志であつて、突然その年頃に一緒になるものなのだから、生涯苦樂を伴ふ者の身にとつては、全く暗中から物を摑み出す如く、そも／＼天下是程恐ろしく危險なるものはないだらう、だ

或人は結婚を籤に例へた。當れば勿怪の幸、外れゝば百年の不作、吉凶禍福はその人々の運次第だと、成程うまく言つたものだ。結婚と言ふよりは寧ろ身を捨てに行く樣な氣で嫁いだのが案外に幸福であつたり。想ひ想はれて一緒になつた仲でも、少しの事で別れて了つたり、兄の嫁のつもりのが急に弟の嫁になつても別に惡くもなかつたり、全く結婚程不思議なものはない。

遂からうか知られど姉の初ちぎり。こう遊戯して結婚した昔の人は幸福だが、自尊心の強いエゴイズムの私はそんな考へで結婚する事は出來ぬ。それに田舎では何事も姑息なやり方を喜ぶもので、どうしても不完全な習慣に從ふより外に仕方がない。私の地方では、本人の考へなどに頓着なく父兄が勝手に取りきめるのが普通である、見合もしない方が多い、だから婚禮の日まで自分の夫になる人がどんな人やら、妻になる人がどんな容貌の女やら少しも知らないのである。敎育のない無自覺な人たちは、それでも普通だと思つてゐる。私の母などは嫁いで來てから二十何年の間泣いて暮して來た。苦勞する爲に嫁いたやうなものだ。それでも嫁と言ふものはこうしたものだと諦めてゐる。

併し三度も四度も嫁入する人がいくらもある百姓に嫁ぎ、巡査の細君になり、商人のお神さんにもなつて見る、全くなつて見るのだ。惡ければすぐやめて了ふ。それで自分も人も何とも思はない。單純と言つていゝか何と言つていゝか、實に不思議な事だ。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

理想的の結婚とは

考へて見れば結婚程危險なものはないだらう。幸にして申し分なき配偶を得たにしても、あの「不言不語（いはずかたらず）」に描かれてゐる夫婦は、妻が夫を思ふあまりにした事の爲にすべての幸福を失つた。そんな事はめつたにないとしても、長い結婚生活の間には樣々な出來事の爲に思はぬ不幸に陷る人達はいくらもある。

私どもはとうてい向ふ見ずでなければ結婚はできないであらうか。幸福なる結婚も不幸なる結婚もその人達の運であつて避くべからざるものであらうか。之れについて少し考へて見たい。

一體媒介人と言ふものは仕方のないものだ。人生の最大事を取定るのに双方の家にあんころ餅を砂糖でこれた樣な甘言を弄して得意がつてゐる。その爲に不幸な生涯を送る人がどれ程あるか知れない。それから年長者はひたすら双方の地位財產などの釣合と言ふ樣な事にのみ重きをおいて、本人の心持などは一向無頓着だ。私は見合などと言ふ事も下らない事だと思ふのである、見合の經驗ある人の話をきいて見ると恥しくて碌々顔も見なかつたと言ふ人が多い。よし顔容（かほかたち）や風采などは見られたにしても、外部に表はれた形で内部の性格がどうして分らう。それなら半年か一年も交際するのがいゝと言ふ人もあるが、そんなこともあてにはならぬ。私などは境遇のために虛僞の生活ばかりして來たもの。

私の樣な事を言つてゐた日には、めい／＼不完全な者ばかりの寄り合つてる人生では結婚はできないかも知れない。併しよくしたもので人間には愛情と言ふものがある。その爲に互の缺點もそれ程氣にかゝらないのである。

理想の結婚は愛情を基としたものでなければならぬ。私の言ふのは世に往々あるところの盲目的な愛情ではないのである。理性的でなければならぬ。

戀愛は多くの場合盲目的現在的である。烈しく發作する時は、社會義理人情未來などゝ言ふ樣な事を考へる餘裕がなくなる。それ故結婚後理性の閃めく樣になると共に、相互に今まで氣付かなかつた缺點が見えて來て面白くないのである。前の愛情的結婚の例がそれである。

私は自分が、理性の勝ちすぎた感情に走ると言ふ樣な事のない性質なので、世の中によくある盲目的な戀愛が不思議でならない。例へば「思ひ出の記」の主人公菊地愼太郎が、敏子に戀するのなどである。彼は敏子を一目見て思はず魂を奪はれ寢ても醒めても忘れる事ができなかつた。彼は幸にも希望の通り敏子と結婚する事を得て幸福に暮した。併しそは敏子が運よく貞淑な女だつたからである。めつたにそうまくゆくものではない。

野口そえとか言ふ婦人などもそうである。二人の間がいかに熾烈なる愛で結びついてゐてもあんな殘忍兇惡な男であつては、幸福なる結婚生活は思ひもよらぬ事である。

私共はよく理性の目を開いて、相手が終生を共にするに十分な人であるかどうかと言ふ事、その人の趣味嗜好信仰などが自己のそれ等と相容れない點はないかと言ふ事などを考へて見なければならぬ。併し自分の考へのみで選定するのは甚だ危險な事であるから、經驗ある年長者の意見もきいて見なければならぬと思ふ。その上での結婚ならば先づ理想に近いものであらうと思ふ。私はこの樣な考へをもつてゐる。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

結婚風聞錄

明星

私はまだ結婚の問題を考へたことが少いがちよい〱大人の世間をのぞいて見るとなか〱不思議なことがある。

一人の娘をもつた母親はこういつた「この子はきれうがいゝから是非虎の門にでも入れて華族さんの奥様にしてやり度いもんだ」と。また息子をもつた母親は「この子は大事なあとゝりだから大學を卒業さしたら是非富家の令孃をお嫁さんに欲しい」といつた。大人の世界にはこんな噂がたえまない、さて〱不思議なものである。處でこういふ噂のなりゆきを一寸見つめて居るとまた奇だ、妙だ、實に奇妙だ華族様の奥様になるかと思つた娘さんは女優になり富家の令孃をめとるべき息子さんは富家ならで大變なおかどちがひから令孃ならで古狸をひつぱり出すやら。

大人の世界で可成りはゞをきかして居る學者先生のお說は千差萬別の奇觀である。

たとへば女子教育家某女史は「俗にも釣合はぬは不縁の基なりと云へり故に人物性行の釣合を第一として家風、家格年齢の點に就いても相當の釣合を求めざるべからず結婚は一生一度の大事なり。」と

また若い先生方は今時家風云々は餘り馬鹿げてる家格年齢といふことも大した問題じやないお互の心を理解しお互に愛し得ると思ふ人と結婚するのが最も當を得て居ると仰有る。また結婚は一夫一婦でなければならんと、或は時と場合によつては一夫多妻の必要もあるといふ說もきく。

處で大人の世の中にはも一つ不思議がある、大人様は結婚といふと眞面目にお話しなさる然し戀愛と申すと皆十分にお噂を承ることが出來ない。人のことは知らず、各自様の戀愛話と云ふと罪惡のやうに心得てそういふお噂のあるかたは肩身がせまいやうに思召のだ大人の世間は全く不可思議である。

偖所謂結婚と戀愛について或る妙なローマンスを記憶してゐる。

或る女學生は或る大學生に戀した女學生の家は相當の家であつた大學生の家は非常の名家であつた二人は三年間程交際してゐたが女學生はとう〱懷姙の身となつたその時女學生の親は大學生に結婚を迫つたが大學生は自分の親と相談の上、「自分の家は先祖代々の名家の爲め普通の家から嫁をめとることは出來ない結婚の仕度はしてやるからどうか他にかたづいて下さい」といふのであつたで、女學生の親は何と思つたかそれを承諾して女學生を自分が色々世話したことのある人のもとへ女學生の肉體のこともまた今までの事情も皆偽つて急いで結婚せしめたのであつた處がいよ〱その偽りがはげるのを怖れて女學生の親は女學生が結婚して數月の後「初産は親のそばでないと色々都合も悪からうから」といふやうな口實で一時實家へ歸るとになつた、嫁いた家と實家は非常に離れて居る爲めに何らの悪い噂もお互の間にはたゝなかつた女學生の夫は女學生の親からいゝやうにだまされて居るのであるそして半年程經て體よく女學生は嫁た家にもどつて來た子供は女學生と嫁いた家の夫との子供として戸籍上の手つゞきも勿論すましてあるのである。今はこの女學生はやけになつて家政は治めず子供の教育も怠り夫の留守に家に居ることは稀れで不品行に馴れて醜夢をよろこび、はたで見てゐるのもおそろしいやうな凄い女となつて仕舞つた。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

これは事實である。

私は實際大人の世界は不思議でたまらない戀愛は遊戯か？結婚は釣合から配合されたものか？全く大人の世界は奇妙だ。

噫々人生とはこんなもの乎。實に苦笑せざるを得ん。

結婚前の準備

久留　天豪

十月號御送り下さいまして有難ふ御座いました。僕は本誌が月毎にキハだつて内容が充實せられてゆくのを見て衷心愉快に堪へません。此の調子でゆけば、天晴婦人雑誌界の權威として萬人より認められるのは、蓋し近き將來に在る事と存じます。殊に卷末の豫告に依れば、十一月號を結婚號とせらるゝ由。嘸かし壯觀を極むる事と思ひます。否、啻に壯觀を極むるのみならず、我が國結婚に關する新らしき研究が發表せられて、社會を大いに裨益せしむる事と堅く信じます。僕も本年は廿四歳、學校も本年を以て卒業する筈ですから、今迄はほんとうに人の事の樣に思つてゐた結婚問題にも多少近頃は考へさせられる樣になつて參りました。然し僕が結婚といふことに對する思想は世間有ふれたものとは大いに其の趣を異にして居ります。世間の人は多く結婚といふことを過大視し、而して却つてより重大なる結婚前の諸種の準備といふことを一向注意して居らぬ樣です。卽ち僕は結婚の擧式といふが如きものは、ほんの形式的——出來るだけ簡單にし、その代り結婚前迄の準備、例へば貞操の嚴守、品性の陶冶、社會的活動力の養成等に全力を注いで貰いたいのです。殊に僕は現今の未婚の男子に對して貞操の嚴守と、將來一家を支持するに足る能力の養成に專心する樣に希望する者です。實際現在の男子の有樣は果して如何でせう。今日結婚まで童貞を守つてゐる男子はどの位あるでせう。將來立派に獨力を以て一家を樹てゝ行かうと考へてゐる男子は幾干あるでせうか。僕は斷言致します。今の男子の多くは唯若い時に放蕩のありたけを盡し、相當の年齡に達したら適當な女を選んで結婚して家庭を作ればそれで宜いといふ位しか考へて居りません。そして愚かな男子は結婚は一生に一度の事であるから、結婚式にはなるべく華やかに、人に羨望せらるゝ位まで大袈裟にやればいゝのだと考へてゐる樣です。こゝに於て僕は大いに我が國民の結婚に對する觀念の誤れることを訂正してやらなければならぬと思ひます。僕は次號に於てこれ等に關する貴女の獅子吼を聞きたいのです。

それにもう一つ其の先決問題として考究すべきは「簡易にして精神的なる結婚方法」の案出であります。近頃大流行の日比谷大神宮に於ける結婚法は慥かに新時代の要求に應じたものといふて差支なからうかと思ひます。僕の兄が先月此の樣式で結婚を致しましたので、僕も其の式に參列しましたが、中々清淨崇嚴で其の上費用も比較的安くて濟みましたので、それは大變いゝと思ひました。然し其の擧式料金が最低十二圓より最高五十圓迄とし、それを六つ位にわけてあるのを聞いて僕は一種不快の念に堪へませんでした。

兎も角結婚方法を簡易にし然も靈魂と靈魂とを堅く結びつけるやうな方策を案じだすのは目下の急務であると存じます。次號に於て、これ等の點に就ても研究せられむことを切望致します。

いづれ其の中に御伺ひ致して、親しく御高説を拜聽しやうと存じて居ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人は最も己れを信ずるものを愛す

西川光次郎

一

戀愛は一種の狂氣であると云ふが、此の言葉は少なくとも戀愛の一面を道破した言である證據には、戀愛に關して奇なる現象が隨分と多い。

例へば『或人が會社からの歸途、或家の窓障子にうつれる婦人の影法師を見て、之れに戀し其の後は毎夜の如く、其の窓の外に立ちて、障子にうつる婦人の影法師を、一目見るまで其所を去らぬを常とした。而かも別に其の影法師の本尊樣を見ようともしない』と云ふ樣な話を時折り耳にする。

又支那の男子は、女の顏よりも足に重きを置く、支那婦人纏足の習慣は、支那の男子の此の嗜好より起つたものであるとのことだ。

其他、戀愛に就ての奇談の多い所から、『戀は思案の外』とか、『蓼喰ふ蟲も好き〴〵』とかと云ふ樣な諺があるに至つたものと考へる。

二

けれども男子と男子の場合に於て然かるが如く、異性の間に於ても、何んと云つても、人は最も己れを信ずるものを愛するものである。マホメットの第一の妻カディヂャは彼より年長であつたが、何人も彼を信せざるの時に卒先して彼を信じた婦人であるので、彼は何時までもカディヂャを忘るゝことが出來なんだ。マホメットはカディヂャの死後、幾多の婦人を愛したが其の中の若かく美しくして最も彼に愛せられし一婦人が、或時マホメットに向て『私をカディヂャ以上に愛して呉れますか』と尋ねた所、彼は笑て『イヤ〳〵、カディヂャは別だ、彼女は何人も信せざるの時に私を信じて呉れた』と答へたと云ふ話がある。

又、瀧鶴台と云ふ儒者が、無類の醜婦を妻とした話

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

がある。どう云ふ事から無類の醜婦を妻とするに至つたかと云ふに、此の女は無類の醜婦であるので、父母は貰ひ手さへあらば誰れにでも與へようとの氣であつたが、女はナカ／＼望み高く、私は瀧鶴台先生の如き人にでないと結婚しませんと、頑として父母のすゝめには應じなんだ。此の話が人の耳から耳に傳はつたので、遂には瀧鶴台先生の耳へも這入つた。ソコで鶴台先生は感激してソレでは其の女を娶りましようと云ふことになつて遂に結婚するに至つたのである。

此の話は美談として傳へられ、鶴台先生が女の志を憐みて婚を許したものゝ如く解する人があるが、私は憐れみてゞはない、感激してゞあると云ひたいのである。

人は己れを信ずるものを最も愛するの傾向あれば、此の結婚は道義の觀念から情を抑へてした結婚ではなく、瀧先生は悦こんで結婚されたものと考へる。

醜婦であるからとて、どうせ私の樣なものはと、理想を低くするには及ばぬ。ソレは入らぬ遠慮と云ふものである鶴台先生の妻の如く『私は斯く／＼の人物とでないと結婚しない』と、積極的の理想を拵へなさい

三

美人が多く薄命なのは、美人はチョイ好きのさるゝ所から、深く吟味せずして求婚され、誘惑され、眞に互に精神的に深き理解ある相手を見付けるまで捨てゝは置かれぬからである。醜婦が割合に都合よく行くのは、之れとは反對に、眞に精神的の理解がなくては誰れも彼女を娶らず、ソレまでは捨てゝ置かるゝからである。

婚期が後るゝと云へば、不幸な樣にも聞こへるが、其間にホントの相手が見付けらるゝのであると云へば之れ反て幸福だと云はざるを得ぬ。

心から信ずる人 尊敬する人と結婚せよ、之れが結婚の憲法に於ける第一ケ條であつて、斯かる結婚のみは永續すべき結合である。他の事を主たる條件としての結婚は、砂上の家の如し、何時倒れるかも知れぬ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

何時か自己が覺醒した時、ア、私共は互に理解して居ぬのであつたと、嘆聲を發するの時が來るに相違ない「人生意氣に感ず」異性の間にありても、之れなくての結合は駄目だ、駄目だ。

四

佛蘭西革命の大立物ミラボーは、見るとヘドの出る様な顔をして居たと云ふが、ソレで居て多くの女に戀慕された。米國のアブラハムリンコルンは至て醜い顔をして居たと云ふが、けれども暫らく話して居ると、其の兩眼に親切な光が輝き、其の醜い顔面が假面の如く落ちたと云ふことだ。ソウでしよう。人と人と出會するや、初めは面を見、髯を見、羽織を見、足袋を見下駄を見れど、暫らくすると、此等は皆な消へ失せて心と心と談るものであるからである。されば男女に係はらず、自分の心が美しくなればなる程、自信が出來て容貌の故や、服裝の故を以て引けを取らなくなる筈である。

接吻の歴史

接吻と云ふことは、愛するもの丶身體の一部に觸れたいと云ふ、動物の本能に起源を有するものであつて、人間特有の者ではありません。

黑猩々は雌雄、能くキッスすると云ひます。犬も若い時にはキッスする。鳩が接嘴するのもキッスと云つてよいでしよう。

又キッスと云へば、唇と唇の觸れることを意味すと、人は直ぐに考へますが、必ずしもソウではありません。アラビヤでは女や小供が其の父なり夫なりの髯にキッスするの習慣があり、ヘブリユ人の中には頻にキッスするの習慣があり、日本にも小供の頬にキッスする習慣があり其他足にキッスするとか、手にキッスするとかの習慣もありますけれども、人間の身體の見える部分の中では唇が最も感覺の精緻（デリケート）な所であるから、唇と唇の觸れると云ふことは、キッスの最も發達したものであるのは云ふまでもない。ソレ故キッスと云へば直ぐ唇と唇と觸れることだと、普通に人の考へるのは無理ならぬことです。

ソレから又キッスと云へば直ぐ戀愛を意味する様に考へるが、普通であるけれども、實は羅馬人なぞは、一、禮儀の爲めのキッス、二、友情の爲めのキッス、三、戀愛の爲めのキッスとキッスに三種ある様に考へて居たのであつて、今日でも西洋人は大體此の様に考へて居るのであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第九回文展入選の閨秀作家

時節柄今秋の文展を飾られました、御婦人の繪畫を口繪にし、御製作についての動機、お心もち御苦心などをめい〳〵に伺つて記載いたしたいと思ひつきましたが、何分十五日に開展されましたので、まだ洋畫の方はゑはがきになつてゐないし、其の他も編輯後に入手したので充分御伺する事が出來なかつたのを殘念に存じます、取あへず御返事頂いた丈けを茲に記載いたします。

渡邊文子

其後は久しく御ぶさたをいたしました、おかわりもなくます〳〵御活動で何よりとかげながらおよろこび申し上げます。

只今お手紙拜見いたしました。御申越しの今度の私の製作についての動機と苦心談を御たづねで御座いますけれども、別だんにあらためて申上げるほどのことは御座いません、たゞあゝいふ繪をかいてみ度いと存じたまゝに一心になつて書上げたまでゞ御座います。

なんにも申上げることが御座いませんで、折角のおたづねを失禮いたします。

こちらの方へおつい手も御座いましたなら御たちより下さいます樣に御ねがひ申します。

栗原玉葉

過日はお手紙頂き有がたく存し上候。

御申越しの出品繪については承知いたし候。何分にも不十分なる研究より生れたるつまらぬ作品とて皆樣のお目にかけ候事誠に〳〵お恥かしき限りに御座候。

殊に苦心談などと取わけて申上ぐる樣のことも無之候へども只々己れが去りし日見物いたしたるお芝居にて可れんなる小女お鶴が何となくなつかしい人母樣のやうな人としたはしく思はれたお弓はやはり他人で自分は元のまゝの自分一人であり又定めない旅路にさまよはねばならぬ身なのかと心細さと悲しさにみたされつゝ心殘りしながら別れゆく賴よりないあはれな樣をと思ひ立ち候ひしのみにて他には別だんの意も候はず

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

至極平凡の物に相成り申候
右は亂筆ながらお返事のみ申上候　かしこ

有馬さとえ氏

有馬さとえ子に代りて

岡田八千代

さとえ子に宛て丶今度文展へ入撰した油繪についてお尋ねでございましたが、當人からも何も申上げるほどの事はないと云つてをりますので私から申上げる事にいたしました。

一體さとえ子は今度は二度目で入撰しましたので昨年も靜物を出して撰に入つてるのは目錄を御覽下さればお分りのことと存じます。それで今年は裸體を出し度いのが主意で夏に這入つてから、ずつとその方に熱心だつたのですが丁度宅で下女を國へ返したので用が多かつたり、相憎モデルが病氣になつてしまつたので代りのモデルを使つたりしたので思ふ樣なものも出來なかつたらしいのでした。けれ共、一旦出さうと決心して描き出したものでもあり、乏しい學資の中からモデル料もかなり拂はせられたりしたので、兎も角運だめしに出したのでしたが、今年は一層裸體の監査がきびしかつた模樣で此方は落ちてしまひました。しかし夫は當人も覺悟の前でしたから、あきらめはしたものの病氣にかゝつたモデルの御ミエといふのが親切な人で病氣を押して出て來て呉れたりしてゐたので、モデルに氣の毒だなどと當人は云つてをります。今度入撰した靜物の方は別に出さうといふほどの意氣込でもなく描きはじめたものらしかつたのですが締切近くなつてから急に人々の進めで出す氣になつたらしいのでございます。別段あれを描きはじめた動機といふやうなこともございますまいが、さとえ子は大のバナヽ、好きですから描きあげたら食べやうといふやうな子供らしい心であのバナヽ、や梨子を眺めながら描いたものだと思ひます。これが撰に入つたのは本人には思ひがけな

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

い事で、裸體が落ちた失望の方が多きかつたので、此方の入撰の分つた時にはたゞ本人は裸體の方の事ばかり考へてゐたやうな樣子に見受けました。
　本人から申上げたら我々の知らぬ專門的のまた面白いお話しもありませうがまだ世間見ずで、はにかんでをりますから、及ばずながら私が代りましてこれ丈を御返事申し上げます。(四、十、一七)

河崎蘭香

拜復愈御清榮賀し上候扨て御仰せ越しの私出品に對して御尋に預り恐縮致し候御覽の通りに極凡なるものにて却て恥ち入り候へども折角の御尋ねの事故申上候　霜月十五日は每年の年中行事に候まゝ矢張り參考にもやならむかと一昨年見物に參り候丁度初冬の頃とて老杉の木立よく黃ばみたる銀杏の葉のはら／＼と風に誘はるゝも美くしく紅葉のうら枯れたるなど奈何にも初冬の天地に御座候其興ある色彩の中に美くしき色の衣着たる女兒を母親らしき人のさも滿足げなる面もちにて靜かに神前に其子と共に成長を祈るらしき樣誠に一幅の畫圖に御座候直ちに畫き度く思ひ候へども尙一度の印象にては不安心に御座候又昨秋も參り見物致し候此折り更に新らしき感想も涌き候まゝ本年は畫に致したる次第に御座候顧れば誠に長き苦心のあとに御座候今迄は只美くしき娘の美をのみ畫き居り候へども此度は母親の子に對する溫情それを奈何にもして自然に出し度其所に苦心の主眼は御座候ひしも女兒の何事も知らぬげの天眞なる無我母親の愛情と申中々人世のおもしろき興味に御座候へども奈何苦心致し候ても結果があのよふにまづく相成り候ては只々情なく今更に思想の貧弱技術の不熟に失望致し申候併し此後一層勉强致し候 積り故よろしく御獎勵被下度候 先は亂筆亂文失禮ながら御返事まで　あら／＼かしこ。
　寫眞は近頃あまり撮り不申御間に合ひかね候先づ御返事迄　かしこ。

製作の前　(伊藤小波女史)
針供養　(吉田千種女史)
葉ざくら　(速水松翠女史)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

趣味と生活

――巴里通信――　高野孤龍

『最近十四五年間に於ける新しい人々の生活は著しい變化を來しました。中にも眼醒ましいのは外部生活の美術趣味の勃興です。』と一人の匿名女流記者は恁ういふ言葉を以て其の文を書き起してゐる。

その說によれば、今の人々は舊い女達の餘り注意しなかつた平凡な所にも美を要求してゐるし少くとも美術的乃至趣味的の調和といふものを求めて居ると謂ふのである。

『身綺麗にすると謂へば、これまでは單に扮裝の事にばかり心を用ひられて居りました。けれど私共は更に進んで應接間や書齋は申すに及ばず、隱れた部屋の美的趣味といふものをも考へるやうになりました。これが抑々眼醒めた者の眞趣味といふものでせう、何も他人の爲めの見世物ではありません自己自身の美です、趣味です。』

食卓の如きも、これまでは或る特別な場合でなければ飾られなかつた。けれど眞趣味の發達した現今の人々は日常の食卓をも綺麗にするやうになつた。どんな單白な草花であつても小さな束にして日常の家庭のつましい食卓に載れば亦一入の風致を添へるものである多くの家庭では最早これが習慣のやうに行はれて居るしかしそれも出來ない貧しい人々は少くとも器物の整頓、色彩の調和といふ點にまで心を用ひて居る。

『然し今となつても眞の美の何たるかを辨へて居ない女が御座います。』と其の記者は續けてゐる。――『彼等は高價な流行服さへ着れば優雅な妖艶な姿になると思つてゐるのです何といふ誤解でせう。』

『流行服を着てゐながら、全くそれと調和しない靴を穿いてる婦人が美人と謂へませうか？美しい上衣を着てゐながら、汚い下着を着たりそのスタイルに相應しない帽子を冠つたりしてゐる婦人が美人と謂へませうか？』

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

『皆さん、私は決して高價な着物を買へと申す者ではありません。女といふものは最も質朴な着物を着、最も質朴なボンネットを冠つても其の美しい容貌を發揮する事が出來ます。之に反して流行の粋を盡した高價な扮裝をしても色々な部分的の不調和の爲に却つて人の美的趣味を辱しめるものです。だから美しいメロデイのやうなふつくりした氣分を與へるには頭の髪から足の先まで渾然と調和さして、全體を一のハーモニイにしなければ駄目です。そして其の扮裝がハーモニイかハーモニイでないかは女自ら識別出來る筈です。詰り鏡の前に行つて自分の姿を見るまでの事ですから。若し眼障りになる點がなければハーモニイ、有ればハーモニイでないといふ譯です。尤も此の間には多少の例外は免れませんけれど、昔から謂はれてる通り例外は却つて全體の規定を保證するものではありますまいか

『しかし美といふものに就て眞の解釋を握つて居る婦人は假令家にあつてもみぢめな眞似は致しません。若しも他所から家へ戻ると早速着物を脱ぎ棄てゝ、主人や子供や其他家内の者の前で裸になつてる婦人かあるとしたならば實に厭らしいではありませんか。』

『素振、表情、音聲等にした所が矢張さうです。若しも女中を怒鳴りつけたり家内の者に荒い言葉を發したり、獨り殘つて醜い樣をするやうな美人があつたとしたら如何でせう？　自分では臨機應變忽ち淑やかな優しい人懐しい女になり得ると思つてるかも知れませんがそれは駄目です。不斷の癖といふものは必ず外へ現はるものです。ですから今の人々は外部を飾る土臺として平素の修養といふ事を重んずるやうになつたに違ひありません。』

　此の婦人記者は尚ほ此の種の事柄を澤山書いて居るが、結局の所は盲目的な流行が輓近自覺的になつた爲外部生活の美的趣味に動搖を來し、似而非美人が追々と減少して來たといふ所へ落ちて居る。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

福澤諭吉の婦人觀（上）

大月高陽

一、序言

福澤諭吉の人生觀並に婦人觀に就いては世既に定論がある。彼は日本文明が急轉直下の變化を受けた時代に於て、見逃すべからざる功績のあつたものと云つて可い。私は今既に世に定評のある福澤諭吉の婦人觀に就いて、爰に特に一言し度いと思ふことがある。それは唯だ單に福澤諭吉の婦人觀の紹介をするばかりでなく、その婦人觀を眞面目に考へるといふことは、やがて現代の人々の懷いてゐる婦人問題に幾分かの解決を與へ得ると信ずるからである。なぜならば、今日最も多くの人々の、而かも比較的進んだ婦人觀とも云はるべきものは、明治二十七八年の交に於ける福澤諭吉の懷いて居つた婦人觀と何等の差別を見ない程のものであつた。隨つて福澤諭吉の婦人觀を嚴密な意味に考察するといふことは、軈て今日の我々が抱いてゐる婦人觀の方向を示すことが出來るからである。

一體福澤諭吉の當時發表した所の婦人觀は、婦人其の物の上に問題を見出したといふことも云へるが、何れかといふと、之を男子の上に品行論を提唱する一つの餘波であつたに過ぎない感がある。なぜならば、福澤諭吉の婦人觀を大觀すると、婦人其の物の上に非常な同情を寄せてゐるといふ趣きが見える。今迄の日本の社會組織が、婦人よりも男子の上に、過分に自由を許してゐたといふ點に就いて、少なからぬ不平を持つてゐたやうである。併しながら、今は暫く福澤諭吉の婦人觀を主想として議論を進め度いと思ふから、福澤諭吉の婦人觀其の物に就いて考察して見度い。

二、一夫一婦主義

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

福澤諭吉の婦人觀に、二つの問題とすべきことがある。その一つは、云ふまでもなく彼の一夫一婦の主張である。彼は一面に於て、女大學式の女子敎育論に反對したとはいふものゝ、それは在來の思想の缺點に就いて反對したのであつて、女大學式婦人觀の長所は明かに之を取り入れて一夫一婦の說を主張した。序論にも云つて置たやうに或る意味に於ては福澤諭吉の婦人觀は、男子に對する品行論の餘波とも云ふべきもので彼の一夫一婦の主張は、之を婦人の側に提唱するといふよりは、寧ろ男子の側に主張した傾がある。なぜならば、在來の婦人觀なるものは、婦人に對しては極めて極端なる一夫一婦主義を、永い歷史が或る權威を以て追つてゐたのであつた。從つて殊更一夫一婦の主義を耳新しく提唱する程のものでもなかつたのである。されば、福澤の一夫一婦論に就いては、今はこれ以上云はうとはしない。

三、婦人再婚論

然らば今一つの問題は何であるかといふに、再婚論である。彼は前にも云つたやうに、傳統的の思想に反對して、極端なる女大學式の、一たび夫に嫁した以上年若にして寡婦となつたものに、猶ほ嚴密なる一夫一婦の主義を立て通すといふことの極めて不自然なものであるといふことを主張した、そして須らく三十四十代の寡婦は再婚すべきことを痛切に論じた。固より彼の再婚論には多少の除外例はあつた。それは寡婦を立て通すことの出來るものには、無理に再婚を勸めようとするのではなかつた。經濟上、又は生理上の必然の要求からして、寡婦を立て通すことの忍び難いものに在つては、容赦なく再婚すべきことを勸めた。

按ずるに、彼が再婚論を主張した思想上の根據といふものは、彼の心理的智見から來たものである。彼は思へらく、婦人は愛情を中心とするものであつて、極端に云へば、婦人は生殖本能を中心とするのであると勿論この考へは必ずしも新らしい見解でも何でもない併しながら從來の女大學式の婦人觀が、儒敎思想の道德觀よりして、嚴密な意味の一夫一婦の法則を墨守させようと强いるものに對して、彼は、今日から見れば極めて平凡な觀方ではあるが、兎にも角にも心理的の考察の上に立つて、婦人其の物の性情を根據として

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

その性情の要求を充し得ることを以て、眞の婦人の道德であると考へた。彼は之を稱して女情を尊重すると云つた。即ち一たび夫に嫁したとは云ふもの丶、夫の死後經濟上の理由、又は年若にして女情の安らかならざるもの丶ある場合には、更に結婚しても可いといふことを肯定したのである。何となれば、女情を殺すといふことは、一夫一婦の法則に背くといふことよりは重大な問題であると考へたのである。云ひ換へれば法則よりも人間を尊重したのである。抽象的なる道德律よりも、なま〲しき生命の躍動を重じたのである。彼は、年若の寡婦が、前に述べたやうな點に於て、悶々の裡に、生理的並びに心理的の障害を受けつ丶、一夫一婦といふ抽象的の概念に生くることを見るに忍びなかつたのである。蓋し、概念よりも具象に、法則よりも生命に重きを措くといふことは、近代思想の特色とする所であるが、この點に於て彼の婦人觀は、日本に於ける現代思潮の先驅をなしてゐると云つて可い。これ、さきにも云つたやうに、福澤諭吉の婦人觀を眞面目に研究することは、却て現代の最も多くの人々の懷いてゐる婦人觀に、何等かの寄與をなすことが出來るといふ理由である。

四、現代の婦人觀

今日の常識的な道德觀を出發點とする婦人觀に於ては、一たび夫を失つたものは、例令その一面に於て一夫一婦の制を此の上もなき人間の道德的理想と考へてゐながらも、再婚することに就いては何等の奇異の感を狹んでゐない。勿論、現代の人間が皆な然うであるといふのではない。實際に於て何處までも寡婦を立て通す婦人觀を持つた婦人も尠なくはない。けれども、概言すれば、今の人の常識的の婦人觀といふものは、前に述べた福澤諭吉の婦人觀と異る所はない。や丶進歩的の思想を持つてゐる人々に依つて懷かる丶婦人觀は、常識的の婦人觀を懷いてゐる人々が據なく再婚するといふに對して、之は憶面もなく再婚をするといふだけの相違である。勿論、中には一夫一婦といふことすら考へない人々もあるやうではあるが、それは極めて少數の人々の持つてゐる考へであるからして、今は一面に於て一夫一婦を主張する福澤諭吉の婦人觀と、現代の常識的婦人觀との共通な立場からして、竿頭一歩を進めて論究して見度い。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ある基督信者に諭ゆ

肉と靈の「聖戰」宣傳者　小生ゆめぼ

■今日の時代は自覺より創造の時代である。總ての思想思潮は何時迄でも古い夢の因習的なデカダン的な根柢の無い幼稚な時代でないといふことである。各人獨り獨りが內面的に內部的に推進し、高上し、運化し徹底せねげならぬ。頽廢的精神から、僞惡的精神から、虛僞的生活から脫離して、肉の自己を靈の神樣に結び附けて、個體（インデヴィヂュアリテートチッヒ）夫れ自身の眞實性を新らしく、美しく、立派に、表現せねばならぬ。何時迄でも活氣の無い浮游な偶像崇拜で滿足する事はできない。

■抽象の自覺より具象の自覺へ、觀照の生活より創造の生活へ、個人的自覺より國民的自覺へ向上す可き時が、生命の統一した時代である。全き自覺と全き創造との時代、僞に眞の勝つ可き時代であるといふ事は今日の思想界の思潮が明らかに敎へてゐるのである。ニイチエよりオイケンへ、ベルグソンよりタゴールへ、要求するものは段々現實の眞を握まうとし、眞の眞を握まうとし、形骸ならざる理想要求の眞を握まうとし生活のどん底に觸れた宗敎を要求するのである。

■私は、私といふ一個の人は、いまのところでは基督の者であるが、是れが總て神の者となり、宇宙絕體の權威者と成る事が出來るといふ事である。基督は人間の子であつて神の子である。私は、私といふ一個の人は、此點（ここ）には者の意義よりも、より深い意義の存在されてある事を識つた。美しい敬虔な嚴肅な藝術化した心靈の閃きの意義ある事を識つた。私は、私といふ一個の人は、人格化（パーソナライズ）した生命化（ヴイアイタライズ）した宗敎、基督敎といふものに依つて初めて眞實の意義を解した。そして一歩進んで高上して基督化して、基督と同格の神の子と成り得らる事であらうと信じて居る。私は、基督者から神の子と成る點に於て此宗敎の一貫された權威といふものを認める。基督は、人間から神の子と成り給ひし基督は、ユダヤから世界のものとなられし基督は、各人が共に神の子と成る事を望んであられるに違いあるまい。

■私は、徒らに基督を玩具扱ひにして墮落しつつゆく今日の或一派の敎會宗敎を排擊する一人である。彼等に向つて自己を知れ、深刻なれ、徹底せよ、そんな半理解では不可（いけませ）んと叫び度い。都會の藝者も地方の藝者も、藝者といふ點に於ては何等變りがない。單なる事に、同宗敎の勢力爭ひに腐心するといふ事は餘り見好いものではありませんと忠告してやり度い。メソヂストでもいい、宣敎會でもいい、ヨハネ敎會でもいい其麼勢力爭ひの敎會宗敎政策は見嫌（みにく）いものだ。眞の宗敎は、もつと奧深い信仰にあるのだといふ自覺が肝要であると思ふ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

アアル・バアンス氏の職業婦人觀

からさはじゆんせい

幸な事には、日本婦人はまだ就職難について左迄緊急に感じて居ない。歐米婦人に比すれば勿論の事、日本の男子のそれに較べても實に雲泥の差がある。然し近い將來に於ては必ず就職難や生活難に當面し、社會上の一問題としてとり扱はれるに相違ない。現に今でも、さうした前驅の影が處々にひらめいて居る。

歐米諸國では此問題に關して可なり前から惱まされて居る。今こゝに紹介しやうとするのは米國の "The Atlantic" 誌に居る Earl Barnes 氏がさうした米國の婦人連に提案したものである。

近來米國では、高等專門學校や大學校を卒業し、折角肩書を持つてながら何の職業にもありつけないで、目的を達し得ず困つて居る婦人が益々增加して來た。しかもこれから、かうした先輩と同樣の悲境に泣かねばならぬ運命の婦人、即ち目下高等專門學校以上の學校に在學中の婦人學生が約七萬人居る。

一體かうした學校の婦人卒業生は如何に落ちついて行くか、之れについて一例を擧げて居る "BrynMawr" の卒業生一千〇七十六人について調べた所によると、其約二割七分は結婚し、二割八分五厘は敎師になり、一割九分は親ゆづりの財產か何かで何の不安もなく暮して居り、殘りの二割五分六厘と云ふ即ち總數の四分の一以上は結婚も出來ず、又職業にもありつけずと云ふ窮狀にある。

そこでバアンス氏はさうした無職婦人に一つの新らしい職業として「地方の書籍販賣」をすゝめて居る。即ち小規模の書籍販賣店をやれば必ず成功する。何となればさうした敎育事業に貢獻する仕事は敎育を受け

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

た婦人の職業として最も適するものであり、又十何年間學校生活をして居た以上書籍の性質や價値と云つたものを見判ける智識にも可なり豊富であるから、それ故著述とか書籍販賣の少しの心得さへ呑み込んだなら斯うした婦人の職業としては小綺麗ではあり、高尚ではあり最も適當なものである。この事は "Saturday Evening Post" 紙にも同樣の意見が發表された。

「書籍店の女主人」と云ふ職業は可なり面白い仕事でなければならぬ。商賣上から云へば、婦人の商業社會に於ける價値を計る尺度となり、又教育上、社會事業上では其地方の要求する書籍を供給するのであるから卽ち地方敎育の開發の幾分に盡す事となり、社會に貢獻する所が多いわけである。

定期刊行物、音樂會、繪畫寫眞類及他の藝術的作物も店に置かなければならぬ、又音樂演奏會や講演會等の入場劵の取次もやつてほしいとバアンス氏は云つて居るが、これは米國の事であつて、日本の地方とは大分事情が違ふから直ぐ採用するわけにはゆかない。

バアンス氏と云ふのは教育事業に親しくたづさはつて居る專門家で、「社會に於ける婦人（Woman in Society）」の著者である。氏は現今大學女學生間に漸次眞面目に研究されつゝある大學又は高等專門學校卒業女子の獨立自活の必要を熱心に說いて居る人である。

此頃の大學女學生はこんな間違つた考を持つて居るとバアンス氏はなげいて居る——

「彼女等の多くは父兄から送られた學資卽ち自分で働らいて得たのでない金で何不自由ない學生々活を送つて居ながら、自分は何か仕事をして居る、世の中に對して何か役に立つ仕事をして居る、又世の中へ出た上では教師なりその他社會事業をして不相應な高給を得られる筈である等と思ひ込んで居る。これは單にさうした考を抱く彼女等の誤解のみに限られずして、自分で働らいて自活の道をたてなければならぬ學生——學資金を自分の腕で作り出さなければならぬ同窓學生に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

迄も其害惡を及ぼし、かうした眞面目な學生を失望に導く様にする」と云つて居る。

尙氏は言葉を續けて、

「徹底して實社會の内情を理解せよと云ふのは彼等女學生に對しては無理な注文かも知れないが、餘りに知らな過ぎる。彼女等は餘りに架空的な妄想に驅られて居る。彼女等の望む社會上の地位は皆彼女等の豫想とは大なる差違がある。實際に高等女學校等中等程度の敎師の席は從來の大學卒業女學生によつて人員過剩に憂へて居るのだ、從つて其俸給等は殆んど充分に支拂はれて居ない。圖書館で使つて居る大學卒業の婦人も同様で其月給はほんの名のみに過ぎない。其他の社會事業——慈善事業や、遊歩運動場や、殖民地事業で働らいて居る婦人もみな不充分な手當で滿足しなければならぬ、之等社會事業では使用人の手當に給する金より其事業自身に直接入要の金の方が重要視せられて居るのだ。

要するに長い年月の間學生々活をなし、大學校迄卒業した婦人の仕事として最も適するものは他にあるのだ。彼女等の頭腦に浮ばない方面にあるのだ。彼女等は餘りに古い時代の話——十年も二十年も前の今とは全く時勢の變つて居た時代の卒業生等の事情から計算を初めて居る。今の實社會の内情に重きを置かないから、社會に出た時に、豫期と全く反して居るのを發見して途方に暮れるのだ」と。

バアンス氏の言の中に次の様な事を見出す「抽象的に考へたなら、多くの場合に彼等婦人は本能的に性的生活を營みたいと云ふ結婚年齢に對して居るにも係らす、一方では齷齪と働らいて生を磨りへらして行かなければならない地位にあるのだ。それ故に從來の舊式の家庭制度を弱めたい爲めに、彼女等は自分達の周圍の公共的生活に飛び込んで何か社會と交渉をつけたいと望んで居る。又まだ社會の狀態は彼女等を家庭に結びつける總ての羈絆を斷ち切つて社會的に完全に解放せられ、世の中へ出て彼女等の男兄弟のやつて居る

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

様に思ふままに職業を求めると云ふ様な地位に許されて居ないにも係らず尙心中では、經濟的獨立を切望して居る。少くとも彼女等の食物と衣服との料だけは得たい爲めに社會に對して何か仕事をしたいと思つて居る。

婦人に職業能力を求める上に於て通有の非難とも云ふべきは、學校出身の若い婦人は槪して財政上の技倆と商業生活に於ける徹底した趣味を持つて居ない事だ。婦人は生產しない、消費する能力を有するのみだ婦人は財政上の詳細に堪へられないのみならず、それを制御する上にも無能だとバアンス氏は云つて居る。これは實際だ、餘りに眞誠すぎる程の事業だ。

「多くの敎育ある婦人連のなす事業を見るに、男子の經營して居る同種類の事業に比して財(Property)に對する深い思慮ある態度に缺けて居る。婦人連は唯自分達の消費に對してだけ卽ち入要だけの財しか作らないそれ以上を得やうとしない。しかしこの事は婦人に限られた事ではない、學校出身の若い男子にも往々此の種の考へがあるのは恥づべきだ。」

然し氏は尙こんな事をつけ加へて居る。それは强ち婦人連に對する諂ひではない。「然し近來は婦人の團體事業でも財政狀態を非常に巧妙にやる樣になつた、中には中々馬鹿に出來ない確固たる土臺と可なりの資產を持つて居るものも多い。何しろ米國全體では八百萬人近い職業婦人(下級勞働婦人は含んで居ないと思ふ)があるのだから、その中には學校出身者よりも商業上と云ふより經濟上の進步した考へを持つて居るものも漸々多くなつて行くべきだ。兎に角大學校出身の婦人は獨立して仕事をやつて行ける事を實際に於て證明した、又世の中でも充分認めて居る。少し大きい近代的の市街には婦人獨營のレストラン——フィラデルフィヤ市のグリイン・ドラゴン(Green-Dragon)やニウヨオク市のタリーホオ(Tally-ho)と云つた樣な可なり名高いものもある。又小さな田舍町でさへ若い婦人の細腕で

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

もつて立派に菓子店や、花屋やハリスブルグ町のマリアナ●キンダアマアケット（Mariana Kindermarket）と云つた樣な玩具店を經營し男子にも滿足を與へて居る確かに學校敎育は恁うした有爲の婦人の職業的能力の發揚に對して貢獻する所がある。」

氏は最後に職業婦人について次の樣な非難があると云つて心配して居る。

「これ等の若い婦人は獨立して事業を經營すれば財政上の事も可なり巧みにやつて行つてる、しかし一度結婚した曉には其夫の收入、少くとも其一部分の財政とか經濟とかも矢張り甘く切りまわして行けると思つて居るらしいが、これは中々困難な事だ、恐らく從來の實例によつて最初から獨立經營時代の經驗でやつて行けぬと云ふ事は受けとれる。それは夫の助力もあり、友人間には立派な相談相手もあらうけれ共その多くは婦人自身にとつては餘り役に立たぬ。

次に米國の婦人は家庭の費用の消費者であると云ふ事をよく念頭に置き、又彼等男兄弟がやつて行つてる樣に若い婦人もその職業生活に入つてやつて行かなければならぬと云ふ覺悟を充分持つて居なければならぬ。」

長い間の、實に長い間の男子の暴虐史によつて壓抑暴制せられて居た婦人、此の不自然な道德におさへつけられて居た婦人が男子と同等な地位に迄昇らうとするには、經濟的の獨立を得る事が非常に必要な事である。之が男子に向つてなす宣戰の布告である。婦人の解放、男子同權等もみな此の經濟的獨立の婦人が其パイオニヤアたるべきものである。（一九一五・一〇・八）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

玩具研究（下）

山口孤剣

世界第一の玩具國は獨逸なり

明治になつて西洋の玩具が輸入されて、其の數は非常に殖えた。三十五六年の頃、本郷湯島に玩具製造株式會社が設立されたが、經營がつゞかなかつたものか、間もなく之れは潰れて了つた。故淺羽靖氏が議會に玩具徒弟學校の設立建議案を出したが、之れも握り潰れになつて了つた。併し日獨開戰以來、國産奬勵から、又玩具の製造をやるようになつて來た。併し玩具の製造は遂に獨逸に及ばない。列國の内で、尤も玩具の進歩發達せるは獨逸で、例へば人形でも『お母さん』『お父さん』と喚ぶのもあれば、又汽車汽船の如きも、實物のやうに、蒸氣力で運轉してゐるものもある。潜航艇、飛行機、飛行船、皆實物では出來ない程、完全な装置が施してあるので、玩具は『發明の魁』とさへいはれてゐる。世界の造船界で久しい間の懸案になつてゐた潜航艇も、バイエル王國のミュンヘンの玩具會社で作り上げたのを基礎として、其れから本物の潜航艇が出來たではないか。獨逸では玩具が小兒の考察力想像力を發達せしめ、同情心、好奇心、美感を養成し注意、忍耐、整頓の習慣を作るといつて、一國の有名な學者が玩具の研究に熱中し、玩具製造會社には、多くの心理學者、物理學者、敎育學者、人類學者を雇ひ入れて、其の製造を助けさせる。されば獨逸は世界第一の玩具國に數へられ、其の輸出高三千萬圓、之れを米佛の二千萬圓、我國の二百四十萬圓に比して、非常の相違といはねばならぬ。尤も獨逸は科學が進歩して、工藝が盛んに、國内の學者が玩具研究に熱心な爲めで

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

もあるが、國内一般に玩具の製造が獨逸の國富を增進する所以であると、森林地方では其の豐富なる材木を利用して、木製の玩具を作る、金山地方では、其の金屬を使つて、器械的玩具を作るといふ具合に、玩具製造熱が各地方に高く、其の土地々々に玩具製造會社が作られて、少し大きな處になると、職工六萬人の上を出る。其の世界第一の玩具國といはれてるのは實に當然のことである。

玩具は快活なる國民が製造する

獨逸に次ぐのは米國で、大仕掛けの大工場で、盛んに玩具を製造する。其の費府の如きは、玩具製造の著名な都府で、其の作品の精巧なものに至つては、殆んど他國で出來難いものがある。殊に米國には『世界玩具の市場』とさへいはれる位で、其の輸入高でも、七百九十六萬弗、尤も其内七百七萬弗は獨逸で、殘りの八十七萬弗を佛蘭西、墺匈國、日本等に引き受けてゐるから、やはり玩具の製造に於て、米國の强敵たるは獨逸であらう。元來玩具の製造は常識の發達した、のんきな快活な、其で滑稽趣味を有する國民が適するのだ。米國人は獨逸人のやうに、光明を喜び、進取を愛する、樂天的人種で、汽車に乘つても、隣の席にゐる初めての人に、十年の知己のやうに、馴れ〳〵しくものをいいかける位だから、玩具製造には持て來いの國民である。其れに世界の資本を一手に引きうける大富豪が多い國だけ、玩具の爲めに費る金錢は、恐ろしい程である。コルラド洲のキャンプバード金鑛持主トーマス、エフ、ウォルシユと、ワシントンポストの經營者ジヨンアール、マックリンの二人を祖父とする。ヴィンソン、ウォルシユ、マックリーンといふ六歲の小兒は、此の二人の祖父から買つて貰つた玩具が約八萬圓、中には一大鐵道會社が有する、貨車、客車、停車場、信號旗、驛夫、運轉手の模型もあつて、小主人の欲するまゝ、其の汽車が衝突したり、顚覆したりして、乘客が騷ぎ出す處を目のあたり見るやうな、精巧な仕掛けになつてゐる。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いろ〳〵の玩具で違つた國民の性質が讀める

玩具は常に其の國民性を語るもので、英國の玩具には、新奇な、奇抜なものが少く、佛國の玩具には型を破つて新機軸の多いのは、アングロサキソンと、ラテン民族の特色を語り得たものである。鳴物入りの盛粧した、贅澤な人形は、佛蘭西製に限るので、とても英國物は比較にならぬ。露亞西人の沈重にして大まかな處は、其の木製の玩具でわかる、色も香もなく、何となく大陸的の面影がある、あの白髯の老人の立姿や、白熊の睡さうな顔した木製玩具は、露國でなくてはとても出來ない。伊太利の海岸地方には、船とか、櫓とかを模型にした玩具が多く、瑞西は山林國だけ、鎌や、斧などの玩具が多い。支那では龍、獅子、虎、豹、鶴、孔雀、胡蝶などは國民の好む、動物だから、其の形に似せた玩具が一般に喜ばれるが、豹、狼、狐、猪、鷲、龜などは、國民が嫌やがるので、其れを模したのは一向賣れない。其れから十九世紀の末年より基督敎が盛んになつた爲め、クリスマスの贈物にする人形も大分支那で賣れるやうになり、濟朝廢して中華民國が出來上つてから、散髪人形が流行り出した。日本の人形では京都の人形が、眼鼻立ちの綺麗な、のろまな顔だが東京の人形は口元のきりりと緊つた江戸つ子風でなくてはいけない。金太郎を初めとして、千代萩の御殿場の人形、鏡山の人形、其れから琴を彈いてゐるお姫様、歌を詠んでゐる殿上人、道成寺の踊などは、日本の趣味性をさらけ出したものであつて、外國でも此のなやう人形が尤も賣れ口の多いのは、外人の意向に投じたからだ。昔畏きあたりから御下賜になつた雛人形を拜見すると、中には奴頭の子供人形や、島田に下町の着付をした娘風の人形がある。此の一事を以てしても代々の天子様が如何に下様のことに大御心を注ぎ玉いしかゞわかるであらう、此の玩具を通しても日本國民の誇はある。

人形の眼から菜種が芽を吹く

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日本では今日玩具の生産高約五百萬圓で、錻力製、綿製、陶器製、紙製、木製、麥藁細工、竹細工、羽毛細工、糸細工の貧弱な胡魔加しもので、それに大概歐米の模造品だから仕方がない。尤も米國では喇叭、鐵砲、太鼓、呼び笛のやうな金屬製の日本品を用ゐるやうになつたといふが、材料を精撰せずして、粗製濫造が多いので、聲價を維持するには困難のやうである。金屬性の玩具も鐵工所か澤山出來て、其の材料を安價に供給することが出來さへすれば、又發展の道もある。日本の玩具の特産地といふべきは、東京、京都、大阪、名古屋の四市位で、東京市內で玩具製造で食つてゐる家が五十八軒、男女職工四百七十人ばかりもあるといふ。併し去年からの戰爭で非常に打擊を蒙つた、第一玩具の材料が騰貴したので、製造人が困つて居る。其れに就て面白い話は、何處かの製造元で、人形の眼玉に菜種を代用して見たが、さて出來上つた後、其れを荷作りにして送ると、其の途中機關車の暖い側に置かれた爲め、人形の眼にした菜種が芽を吹いて飛び出したとは、落語にもなりさうな話である。近頃は米國や支那の獨逸玩具を驅逐して、錻力細工や、手の籠んだボール細工が其の代理を勤めてゐる、又英佛や其他で盛んに襟にさゝれる例の小旗は、東京で出來て、其れから米國を廻つて行くといふ。併し未だ日本に於ける玩具の前途は遼遠である。此の際此の時、新らしい時代の、新らしい國民に適合すべき、獨創的意匠を發揮し、重力、光線、螺旋等の學理的應用を怠らず、材料をごまかさずに又手からすぐ口へ持て行く幼兒の衞生にも注意して、外國品を凌ぐに足る、精巧なものを作るべきを、吾人は切望して已まないものである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

編輯だより

先月の天才號が大變よかつたと、愛讀者の方々から喜んで來て下さつて、私は本當にうれしいと思ひました。六合雜誌でメゴール號を編輯された時、非常に歡迎されましたけれども中には何々號と云つて取りまとめてあるのは、何だか教科書でも授けられる樣で快くないと云ふ人もあつたと云ふが、道樂や遊戯的氣分で見る人の中には面白くない樣に思ふ人もありませうが、同じ問題について考へると云ふ事は研究的の方面から見て編輯者にあつても讀者にあつても便利で有益な且つ興味ある事と思ひます。だと云つて每號さうすると云ふ事も出來ませんが十一月とか新年號とか四月とか云ふ雜誌界の特別號發行の時丈けでもさう云ふ方針で編輯したいと思ひます。就ては新年の特別號にもよい思ひ付きがありましたら參考にお知らせ下さい、いづれ次號には取りきめて豫告いたします。

○消息と讀者くらぶも次號に取りまとめ掲載します、盛に皆樣の御批評と御消息なうかがひたいと思ひます。

○今月も趣六號にしなければならぬ程に材料な集める意氣込で奔走して下さつた郁子さんが突然左の樣な急病になられましたので、同氏の訪問して下さつた方のは次號になりました、同氏にかはりて貴重なる時を割いて御教示下された諸先生に御わびいたします。

○中尾樣の『女詩人へマンズ婦人の事共』續稿は、先生御多忙の爲め〆切に間に合ひませんでしたから、次號に掲載します。

○近藤なほ子さんはお父さんが突然死去されたと云ふ電報を受取つて先月上旬に歸省されました、一度失つては再び得る事の出來ぬ父母に別るゝの悲みには私も充分御同情する事が出來ます、いつまでも小供だ〳〵と思つてゐるものが、だん〳〵大人になり、次の代に移つて行くのだと思ふと同時に、過去、現在、未來の三代位は一人して眺められる樣な氣がいたします。

○大山小村氏の御住所御存知の方はどうか御知らせ下さいませ。

病床にて

郁子

その後はごぶさた致しました奥樣私大へんな目にであつて了ひました先日御宅から歸りにユニテリアンへ參りましたそして安井さんと安部さんのお話を聞きましたが途中で何だか急に寒氣がしましたので、お話しのすむのを待つて大急きで電車へのりました、そしたら右の方の眼がむづ〳〵し出して、初めのうちは大へんに痒かつたのでしたけれど、小川町近所へ參りますと眼頭がふつとふくれ上つて眞個にいやな氣持ちになりました、で歸宅早々近所の醫者に見せましたら、急性なんとかつて手遲れになると取り返しのつかない病氣ださうでした兄も大へんに驚きまして翌日は直ちに兄の友達が居るものですから帝大の眼科病室へゆきました、半日ばかり機械で診察して貰つたり洗滌して頂いたりして歸り、翌日の午前十時に、二本許り眼がしらへ注射されました、何分眼の事で厶いますから臥床こそ致しませんけれど、兩眼共に掩ひをかけてをりますので、全く暗黑の世界を漂泊ってをります、で一時の危險狀態を通過致しましたから昨日からは大學病院の指定で下谷の桐淵博士へ通院する事となりました、身體の方には別に差し支へも厶いませんけれど頭腦がくしやくやして困つてしまひます、急性だから二週間も立てば、全快するさうです。

それがため先日先生から御指圖を受けました訪問の一件が、みながみな手ちがひになつてしまひまして、早くお斷りを致さなければなりませんでしたけれど、餘りに急激な發病でしたの

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

で、忘れた譯ではムいませんか、何かにとりまぎれて御詫の致し様もムいません。尤も發病後二日許り夜分は妹に眼と頭を、氷で冷し通して貰ひましたやうな狀態でムいました。

今日は左の眼だけ掩ひをとりました、片眼ですと何だか、すべてのものが小さく細長く見えて變な氣持が致します、當分筆をもつたり、本を讀んだりしない樣に桐淵さまは仰有いましたけれども、たゞ〳〵奥樣に相濟まないので、失禮をも却りみず、これを認めました。手さぐり同樣で認めましたので何分にも御判じ直し御らん下さいまし。

いつも御親切にして頂きながら何の御役にもたたなくて只管恐縮いたして居ります、今日は十六日で昨日が〆切で被在ますから、と、どんなに氣を揉んだか分りませぬ。

板谷まろ子夫人のお話しを清書しなくては、とても皆樣の御讀み遊ばすことは出來ない現汚ないので、今朝から開いて片眼でぼつ〳〵書き直して居ります、來月號へでも御廻し遊して下さいましたら、幸甚の至りと存じます。

病氣の全快次第、眞實になつて働きますから今度だけは御ゆるし遊ばして下さいまし。

出版界

◉坪内博士の近業

今や我國は世界の一等國たるに拘らず、上中流の紳士にして歐米の史蹟に蒙昧なるもの尠からず、是れ實に國民の嗜讀に適すべき通俗歷史の皆無なるに由ることなり、坪内逍遙博士深く之を歎き、史上の事實を曲ぐるに及ばずして宛然小說を讀むが如き多趣味の通俗史を出して娛樂の間に詳細なる歐米の史蹟に通ぜしめんことを企てゝ其立案に多年の苦心を費し、門下の才筆なる中島孤島、薄田斬雲、高須梅溪、松本雲舟の四氏に其案と材料とを授けて專ら筆述の任に當らしめ、之に嚴訂を加へて「通俗世界全史」と名け全部を十六册に分ちて早稻田大學の御大典紀念圖書として公刊する事となせりといふ、蓋し破天荒の世界史なり。

◉『人生日訓』

内ヶ崎愛天先生の『人生日訓』は、東西古今の典籍五百餘編を獵りてそれを季節、思想生起、若しくば外來思想輸入の順序とに從ひ日記體に編みたるものにて、其の體に於ても、其の質に於ても、之れまで刊行の日訓類とは全く選を異にして居る。(定價一圓五十錢東京銀座一丁目大日本圖書株式會社)

◉治病衛生大博士(鴨田修治氏著)

治病衛生上、一般人士の心得て置かねばならぬ一切の事柄を網羅し、之れを一ち一ち平易に面白く說明したもので、各家に一本を備へざるべからざる良著である(正價一圓三十錢、東京本鄉丸山福山町四日本藥學協會)

◉產兒制限論(鴨田修治氏著)

此の書が一ヶ年の間に版を重ぬること五回、總計一萬部以上を賣り盡したと云ふのを見ても、今や如何に多くの人々は產兒制限論卽ち避妊と云ふことを考へつゝあるかを知ることが出來る(正價五十錢、日本藥學協會發行)

◉少年倶樂部(十一月號)

東京本鄉駒坂下町雄辯社より發行の少年倶樂部は、生れてからまだ十一ヶ月にしかならぬが、既に少年雜誌界の覇王となつた。スバらしい成功と云ふべきである。(一部十五錢)

* * * * *

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

宮家御用

特製ライラック水

先づ本品を用ひて肌を整へます、白粉下、湯上り、白粉溶水として此位便利な品は御座いません特製品を御求め下さい

ハイジエニッククリーム

其上へ本品の極少量を御顔へ御塗り遊す事、本品は白粉下、荒止、として經驗上無類です、〝クリームの附きたる手を拭き

理容白粉

最後に自慢の理容白粉を御用ひ下さい本品は永年の實驗より生れたる逸品でノリノビ自在美しき御化粧が出來升

御婚禮御化粧御仕度
懇切に御高囑に應じ候
遠藤波津子

特製ライラック水		.70 .50 .30
ハイジエニッククリーム	押出 / 瓶入	.40 .60 .45
理容白粉	顔用	.50
	襟用	.35
固形ぬか	一打入	.15
	五打入	.65
マツサージ用クリーム		1.50 85 .50
ガーゼ手拭		.12
美顔術箱		4.50 3.30

三越　白木　松坂屋　松屋　白牡丹　關口　各店に有之

新橋竹川町十二
理容館
電新一五・・九一振一四一〇〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

祝御大典

太平生命保險株式會社

東京市麴町區内幸町一丁目三番地
電話新橋 長二一〇〇、二一〇一番
振替貯金口座 東京一八、九〇〇番

社長 中村靜嘉
專務取締役 楠秀太郎
取締役 村井貞之助
取締役 内野五郎三
取締役 前川善平
取締役 倉知誠夫

取締役 左右田棟一
取締役 舟木錬太郎
監査役 潮田方藏
監査役 左右田信一郎
監査役 中田敬義

諸官衙各學校御用

萬年筆專門

輸出入各種萬年筆卸賣

陶玉萬年筆
人造水品筆
最新式ラセン萬年筆
透明萬年筆
其他文具品各種

東京淺草區駒形町四十三

合資會社 共盛社
營業部

電話下谷六〇一九番
振替口座東京七四二三番

家傳靈藥

ぢの藥

自宅ニテ安全ニ治ル

●イボ痔●痔痒●裂痔●痔出血●脱肛痔●痔瘻●不灼不切現狀の儘で治療奏効頗る顯著の

家傳靈妙藥あり「ハガキ」にて申込有ば病原理由自宅自療法の說明書呈す

●東京市京橋際疊町壹番地

●製藥本舖 小松盛林堂
電話京橋二九七

產婆看護婦派出
生徒養成

東京市芝區三田四國町二番地五號
東京衛生園產婆看護婦部
電話芝八百六十四番

部長 產婆看護婦 山下まつ子

府下荏原郡大崎町大字桐ヶ谷三百五十九番地
產婆部 大崎支局

最も人にきらはれるわきが

の病に罹られたる御方又永年慢性わきがにて色々の治療を施されても治らずに苦まる丶御方の爲めに不思議によくきく治療法を御知らせ致します御望みの御方は御遠慮なく只返信料三錢切手御送り下されば御知らせ致します

東京神田區錦町三ノ三 中村喜三郎

西川光次郎主筆

自働道話

平易簡明に、實踐道德、新道德を説く雜誌にして、

▲四六倍形八頁
▲一部郵税共二錢五厘
▲一年同卅錢
▲毎月十日發行

十月號の要目左の如し

△自分を育てるが第一、廣い心、病弱者多き家系に生れし青年へ（西川光次郎）△手近な事から（新渡戸博士）△小さい儉約、大きな損失（マーデン）△困て居ること、不滿に思ふて居ること（小菅久德）△病的なる食慾の退治（マークファデン）△前號批評（佐治實然）△斷食及節食の効果（黑澤辯護士）△『今日限り』に就て質問（啞蟬）

新眞婦人社

新眞婦人合本

（自一號至十二號）　定價郵税共一圓

合本第二卷

（自十三號至二十四號）　同

本社の相談部

▲本社内に相談部を設け

(1) 職業を求むる御婦人
(2) 職業の選擇に迷ふ御婦人
(3) 家庭及び一身上に苦悶ある御婦人
(4) 結婚の事

等の御相談に應じます

▲相談部の主任に面會したき御婦人は、午後四時より御出で下さい。

なほ右の件につき手紙で御相談下されば、誌上で御答へすることにいたします。

御來社の方々へ

平常は多忙で切角お出下されても、失禮勝ですから、成るべく日曜日に御出で下さい。日曜日には、止むを得ざる場合の外は、外出しませんから（文子）

新眞婦人定價表（毎月一回一日發行）

一冊（郵税共）	拾壹錢
半年分（郵税共前金）	六拾錢
一年分（郵税共前金）	壹圓拾錢

御注意

❀註文は總て前金の事前金盡くれば必ず『盡』の一字を朱にて帶封に認む直に送金なき時は發送を停止す●郵券代用は壹錢又は五厘切手にて一割增

◎新眞婦人廣告料　特別面三十圓、一等廿五圓、二等二十圓、普通面十五圓、木版を要するものは別に實費を申受くべし

大正四年十月廿八日印刷納本
大正四年十一月一日發行

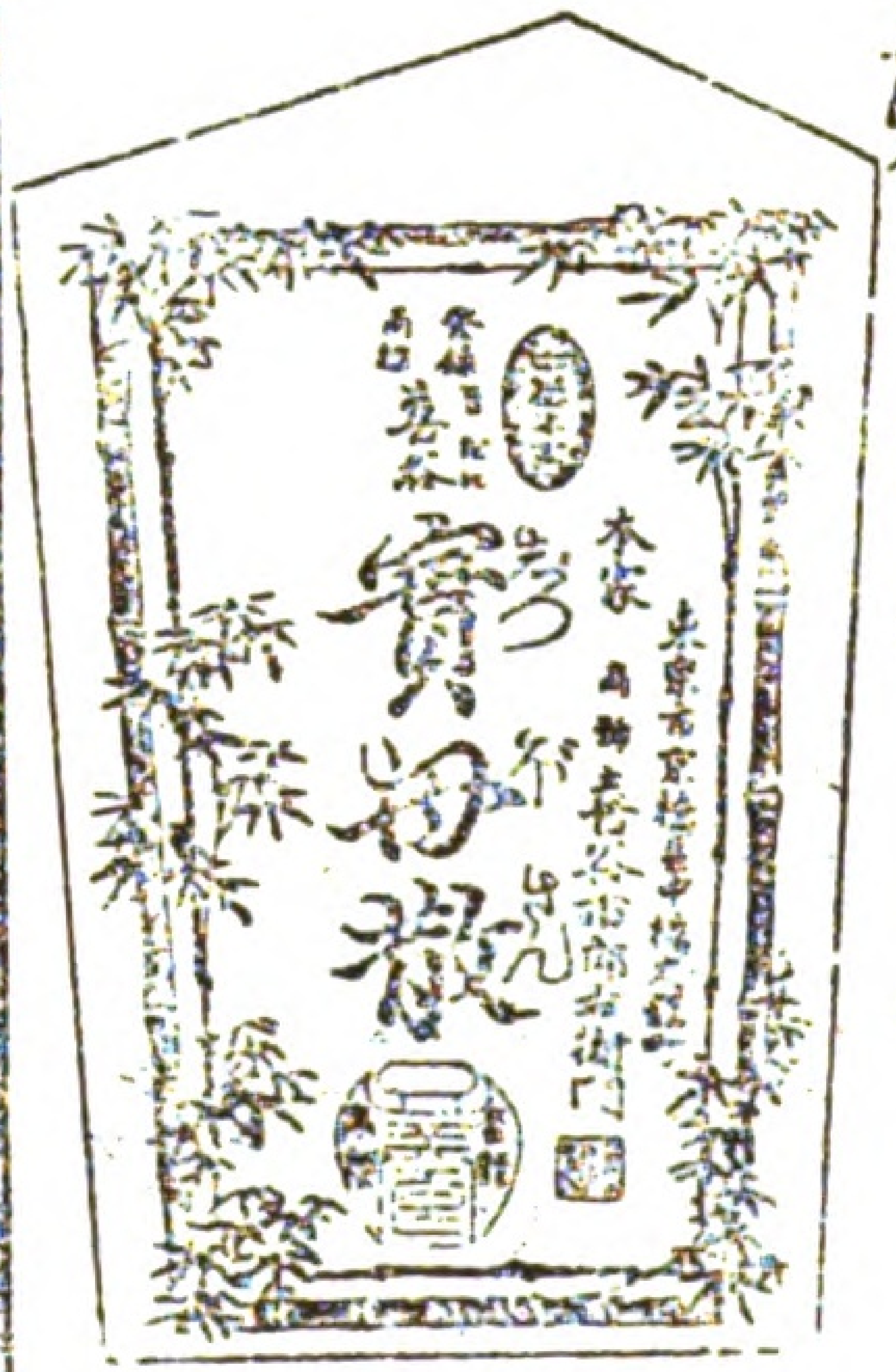
本鄕區駒込動坂町三二七番地
發行兼編輯人及印刷人　西川文子

本所區香場町四番地
印刷所　凸版印刷株式會社分工場

東京市本鄕區駒込林町二百六番地
新眞婦人社
郵便振替貯金口座東京二四五五六

嬉しきホ子ームーンにも樂しきスウヰートホームにも均しく

實母散によりて得たる婦人の健康が第一なり



改正定價表

本法實母散	壹貼	金拾錢
同	參貼	金參拾錢
同	五貼	金四拾五錢
同	七貼	金六拾錢
同	拾四貼	金壹圓貳拾錢
同	廿一貼	金壹圓六拾錢
同	參拾貼	金貳圓拾錢

送料

二錢	二錢	二錢	四錢	六錢	八錢	八錢

喜谷實母散 主治能効

▲子宮病 ▲血の道
▲白帶赤帶 ▲こしけ
▲下腹痛み ▲足腰冷込
▲氣ふさぎ ▲產前產後
▲逆上頭痛 ▲難產流產
▲月經不順 ▲經期腹痛

本舖 東京市京橋區中橋大鋸町 喜谷市郎右衛門

THE FIRST MAGAZINE OF WOMAN'S MOVEMENT
IN JAPAN.

冬の姿

消え行く蟲の音　落つる雁がね、
野邊の八千草　おく霜に枯れ、
野分木枯　終日吹きて、
冬の姿の　濃くなる時に、
人の心に　寂寥宿り、
艶なる肌も　ひたに荒れゆき、
齒の根に　秋の風しみ渡る。

さあれ　ライオン齒磨に、
朝夕其齒を　いそしみ磨き、
ライオン石鹸に　肌を洗はば、
齒はこそ輝き　眞珠と競ひ、
肌は眞白の　羽二重と活き、
常世の春は　心に宿らむ。

美はしき齒に憧るゝ人！　いざ召し給へ、ライオン齒磨。
玉なす肌を欲りする人！　いざ召し給へ、ライオン石鹸。

新眞婦人第三十一號　大正二年四月二十六日第三種郵便物認可　大正四年十月二十八日印刷納本　大正四年十一月一日發行（毎月一回一日發行）
定價金拾錢